

NACCS業務資料 海上編

【保税】



輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社
令和3年10月

● 輸出貨物業務（保税蔵置場）

- 貨物情報を基本とした輸出貨物処理
【在来船の在来貨物の場合】・・・3
- 貨物情報を基本とした輸出貨物処理
【コンテナ貨物の場合】・・・4
- BIC：搬入確認登録（輸出未通関）・・・6
- BID：搬入確認登録（輸出許可済）・・・8
- BIF：輸出貨物情報訂正・・・9
- BOC：搬出確認登録（輸出許可済）・・・11
- バンニング情報登録の種類・・・12
- VAN：バンニング情報登録（コンテナ単位）・・・13
- VAE：バンニング情報登録（輸出管理番号単位）・・・14
- VAA：バンニング情報追加・・・15
- VAD：バンニング情報訂正・・・16
- VAC：バンニング情報取消・・・17

● 輸入貨物業務（保税蔵置場）

- 貨物情報を基本とした輸入貨物処理
【在来船の在来貨物の場合】・・・19
- 貨物情報を基本とした輸入貨物処理
【コンテナ貨物の場合】・・・20
- BIA：搬入確認登録（保税運送貨物）・・・21
- BOA：搬出確認登録・・・23
- SAI：輸入貨物情報訂正・・・24

● 照会業務について

- ICG：貨物情報照会・・・27
- ICN：コンテナ状況照会・・・30

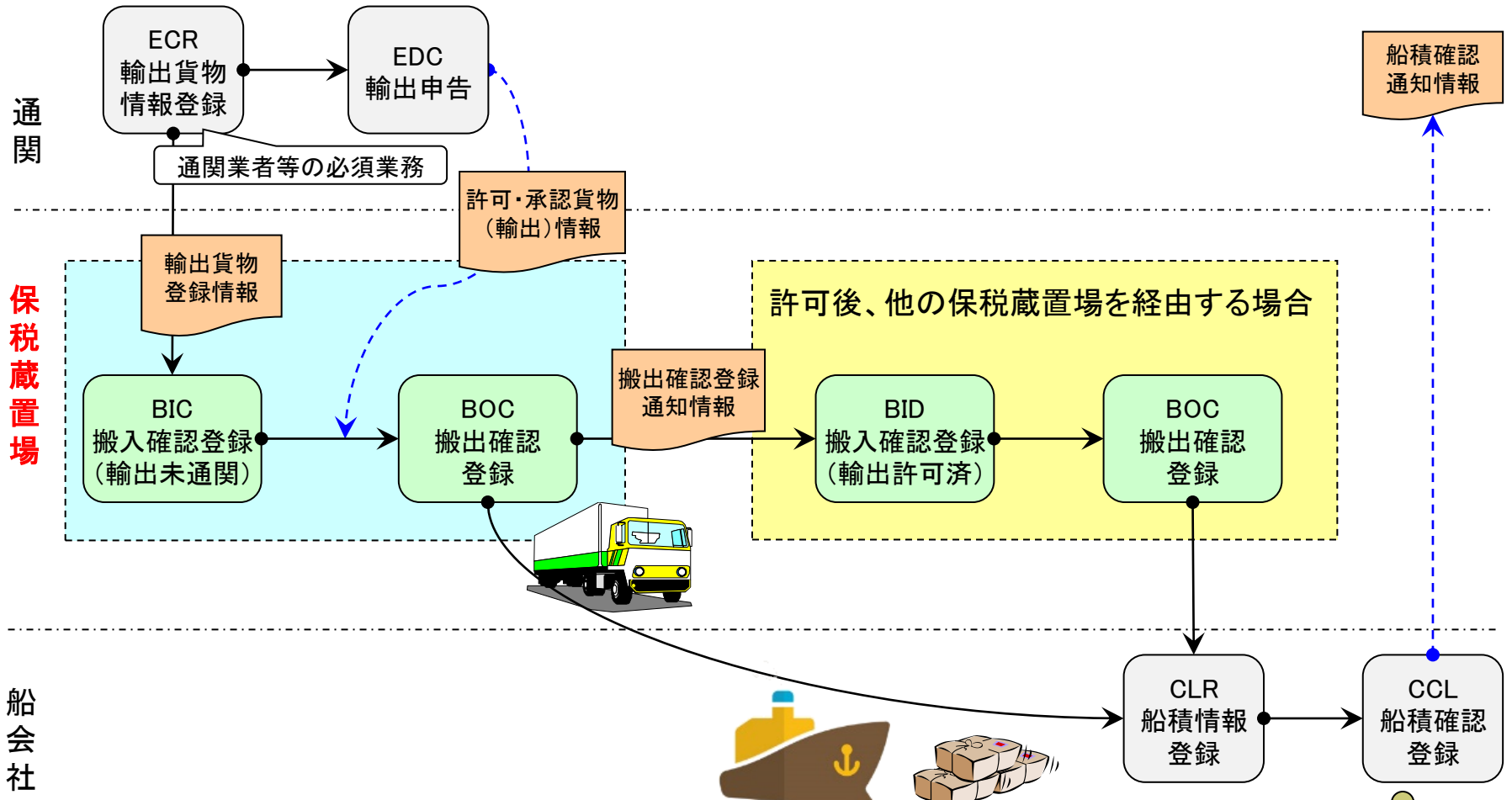
● NACCS掲示板の活用

- NACCS掲示板について・・・33
- よくある問合せについて・・・36
- NACCS業務仕様・関連資料について・・・43
- 虎の巻シリーズについて・・・45
- チャットボットについて・・・52
- NACCSのサポート体制のご案内・・・56

輸出貨物業務（保稅蔵置場）

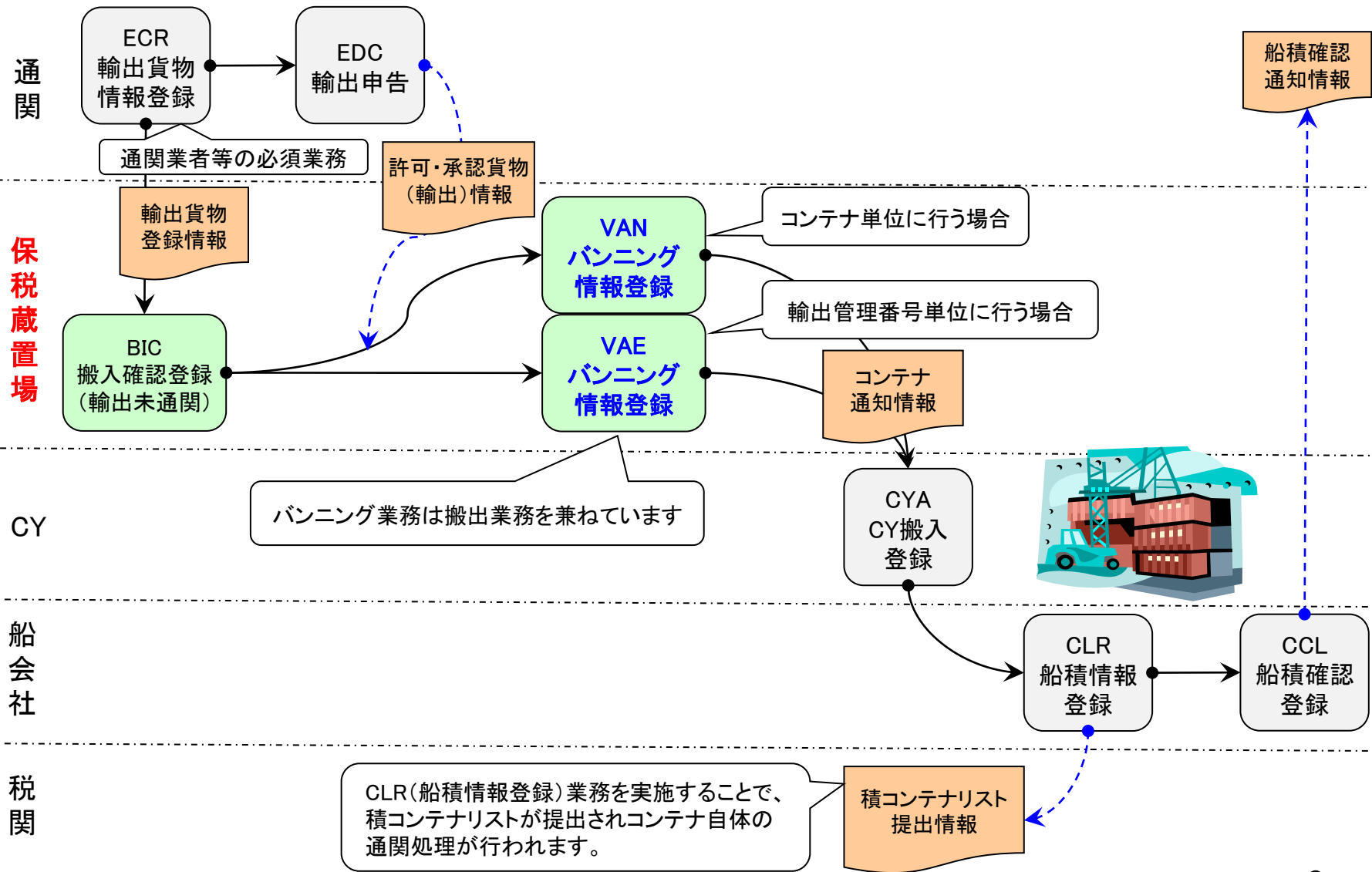
貨物情報を基本とした輸出貨物処理【在来船の在来貨物の場合】

～ NACCS(海上システム)は、輸出入貨物に関わる関係者の**全員参加を前提にしたシステム**であり、貨物情報はその関係者が共有利用します。～



- ・貨物を輸出しようとする場合には、通関業者等によるECR(輸出貨物情報登録)業務が必須です。
- ・保税蔵置場は、貨物の搬入確認登録(BIC,BID等)、及び搬出確認登録(BOC等)を行います。
- ・輸出貨物の情報は、CCL(船積確認登録)業務で、システム上完結します。

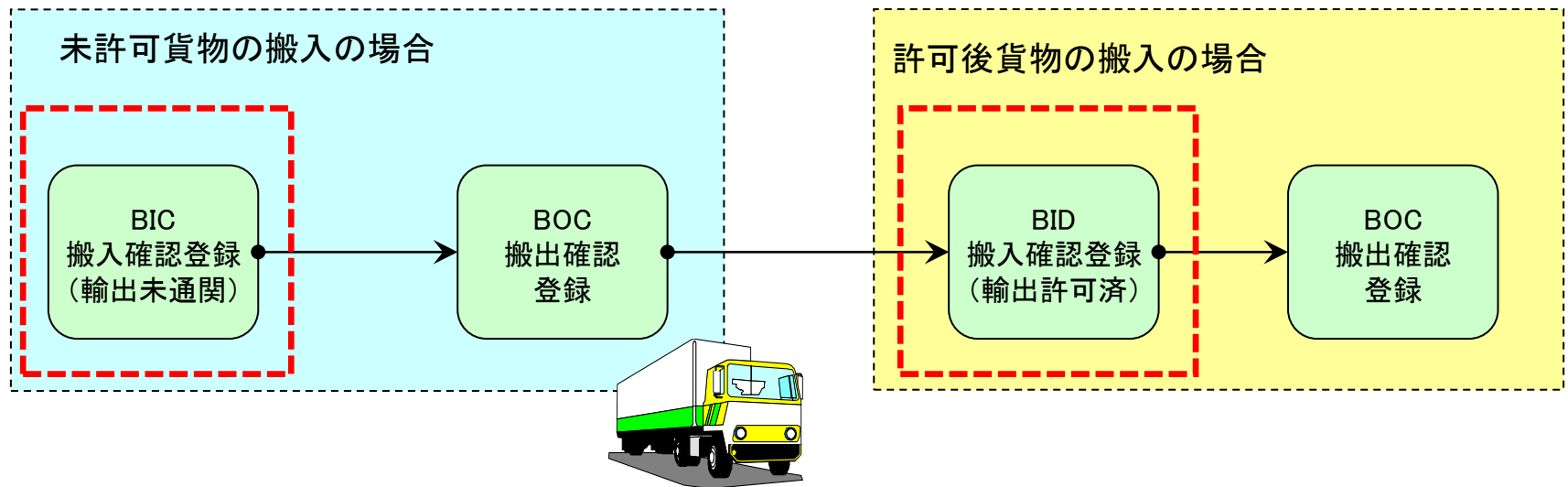
貨物情報を基本とした輸出貨物処理【コンテナ貨物の場合】



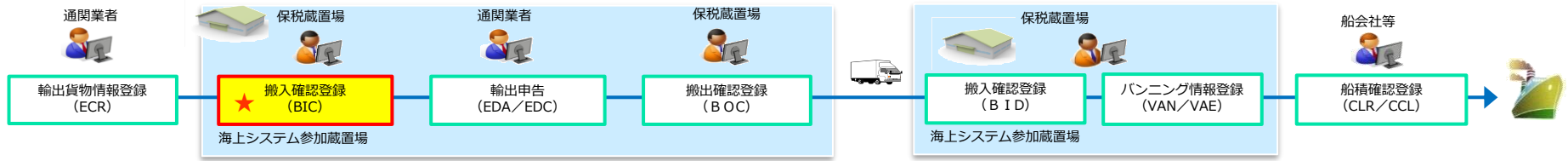
コンテナ貨物の場合、VAN/VAE(バンニング情報登録)業務は、輸出貨物とコンテナを関連付ける重要な業務であり、必須業務となります。

保税蔵置場で実施する輸出貨物の搬入業務

保税蔵置場

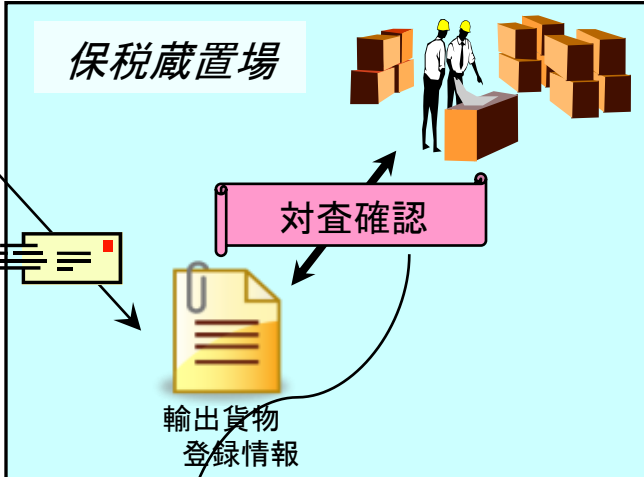


BIC: 搬入確認登録(輸出未通関)



通関・海貨

ECR 輸出貨物情報登録
必須



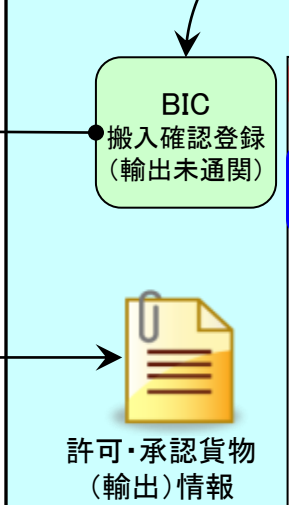
ECR 輸出貨物登録情報 出力情報

輸出貨物登録情報

搬入予定先	1HB07 - ZOUCHI-B07
搬入予定年月日	2012/02/15
IN - S / I 番号	
輸出管理番号	0000405411
登録者	1ATB0
輸出者	P005A555-0000
輸出者名	NACCS SYOUJI CO.,LTD.
申告予定者	1ATB0
貨物識別	
品名	VEGETABLE PRODUCTS
個数	100 - 100 - BG
単価	,000.000 - 1,000.000 - KGM

通関

EDC 輸出申告
輸出許可



BIC(搬入確認登録(輸出未通関)) 入力画面

輸出管理番号*	0000405411
搬入場所	
搬入日時*	2012/02/15 - 18:00
搬入個数*	100 - BG
危険貨物等	
事故税関通知識別	
事故	1 2
保税運送承認番号	
ブッキング番号	
記事	

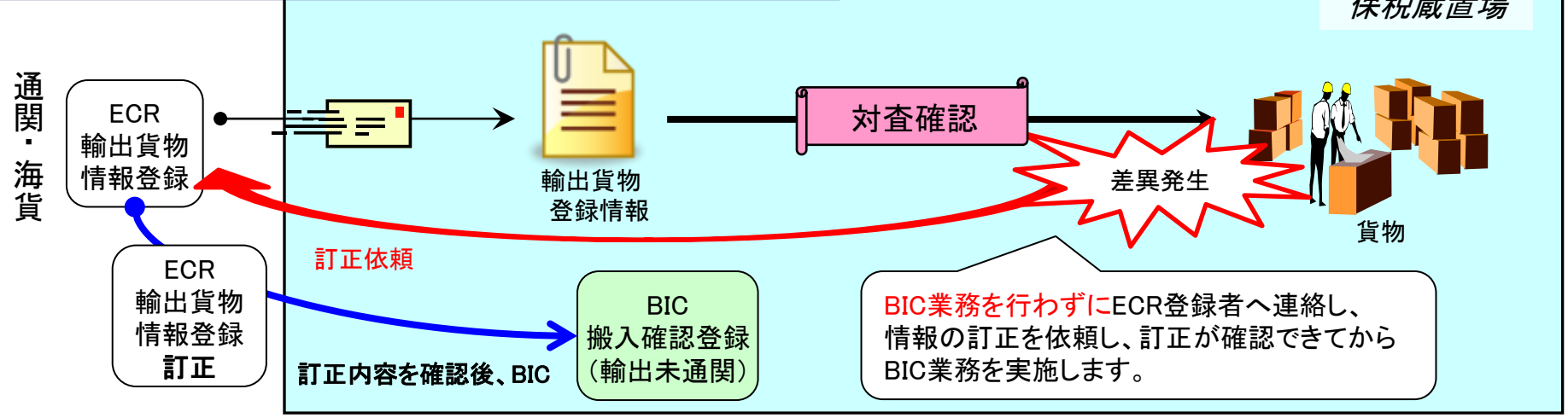
「搬入日時」は入力日より過去の日であれば登録可能
※搬入日時の「時間」は任意

搬入が数日間に渡って行われた場合は、最後に搬入された日の日付を登録

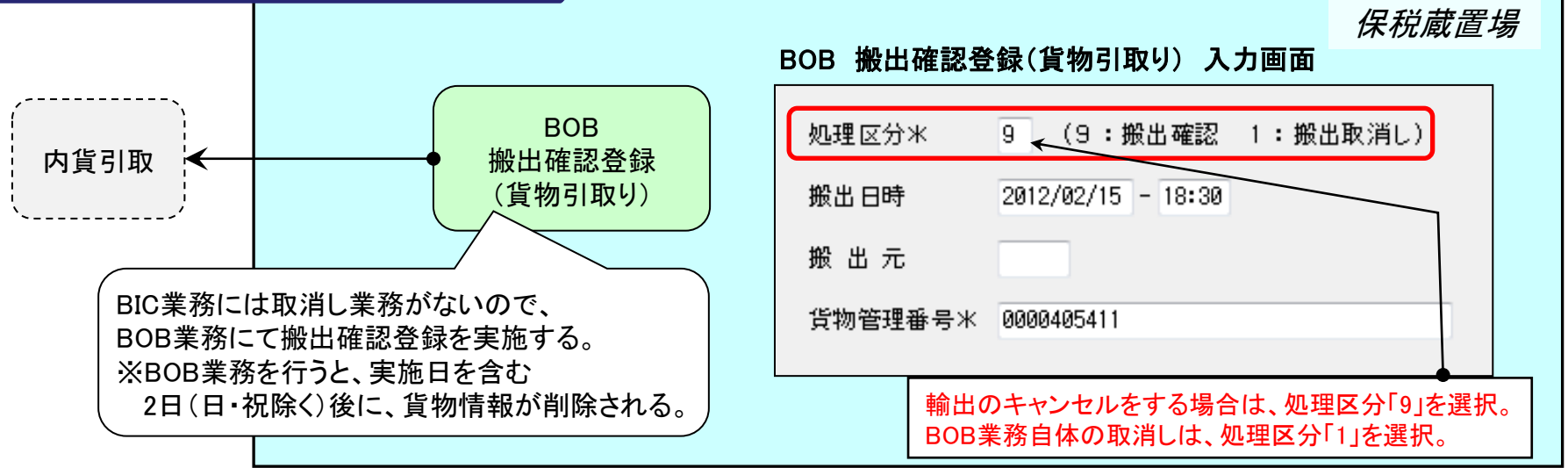
本業務の入力は、基本的に「輸出管理番号」、「搬入日時」、「搬入個数(単位)」の必須項目を入力するのみとなっています。

【注意】BIC: 搬入確認登録(輸出未通関)

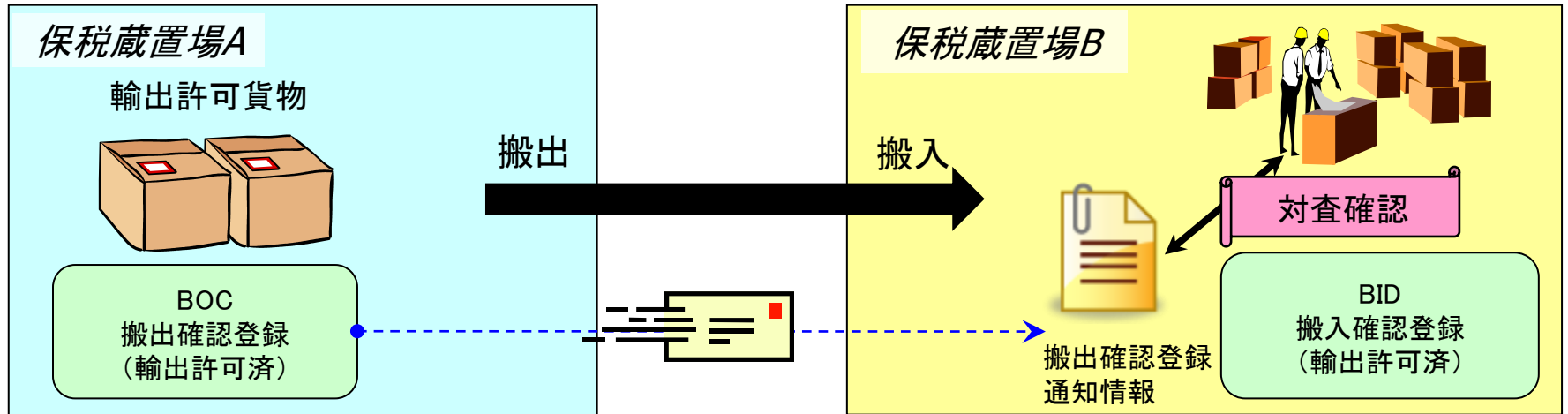
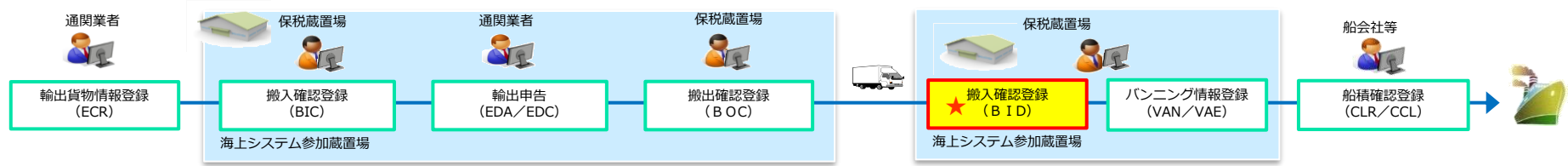
① ECR(輸出貨物登録情報)と搬入貨物の個数等が合致しなかった場合



② 搬入した貨物の輸出がキャンセルになった場合



BID: 搬入確認登録(輸出許可済)



BID(搬入確認登録 (輸出許可済)) 入力画面

「T:一括」の場合

処理単位* T (T:一括 K:個別)

搬出番号

搬入場所

搬入日時*

「T:一括」の場合は
必須入力

「K:個別」の場合

処理単位* K (T:一括 K:個別)

搬出番号

搬入場所

搬入日時*

搬出元が、システム不参加蔵置場である場合には入力不要

搬入日時が輸出管理番号毎に異なる場合は、「K:個別」でBID業務を実施する。

BOC(搬出確認登録(輸出許可済))業務で、搬出された全ての貨物を一度に搬入する場合は「T:一括」、一部の貨物を搬入する場合は「K:個別」を入力する。

輸出管理番号 発送個数 到着個数

税関通知識別

事故コード

「K:個別」の場合は
必須入力。

搬出番号は、以下2通りの欄に表示されます。

- ① ICG(貨物情報照会)業務の指定情報「TRN:搬出入情報」の許可承認番号欄
- ② BOC業務実施の際、出力される帳票「搬出確認登録通知情報」の左側最上部

貨物を搬入した(BIC業務)後に
個数・重量・容積等の訂正があった場合！

BIF11(輸出貨物情報訂正呼出し)入力画面

BIF(輸出貨物情報訂正)入力画面

輸出管理番号*	0000405411						
訂正理由*	▼						
蔵置場所	1HB07						
輸出者	8634567890123-0000						
輸出者名							
申告予定者	1ATB0						
品名*	VEGETABLE PRODUCTS						
総個数*	100	- BG	総重量*	1000.000	- KGM	総容積	
船会社	SAKA	積載予定船舶	9999	-	NACCS MARU		
航海番号	100						
入港日	2017/08/15	積出港	JPTYO	出港日	2017/08/20	船卸港	USLAX
荷受形態*	51	形態	51				
社内整理番号							
荷主セクションコード							
記事							
最終仕向地*	USLA	積戻許可済	<input type="checkbox"/>				
搬入日時	2017/08/15	-	09:00				
搬入個数*	100	搬入重量*	1000.000	搬入容積			
記号番号*	NACCS IN DIA						

訂正理由	
1	個数・重量・容積の入力ミス
2	個数・重量・容積のカウントミス
3	税関に事故通知した貨物の訂正のため
4	品名に誤りがあるため
5	貨物の記号番号に誤りがあるため
6	その他の理由のため

輸出管理番号*	0000405411
蔵置場所	

入力者が当該貨物が蔵置されている保税蔵置場であれば、入力の省略が可能です。

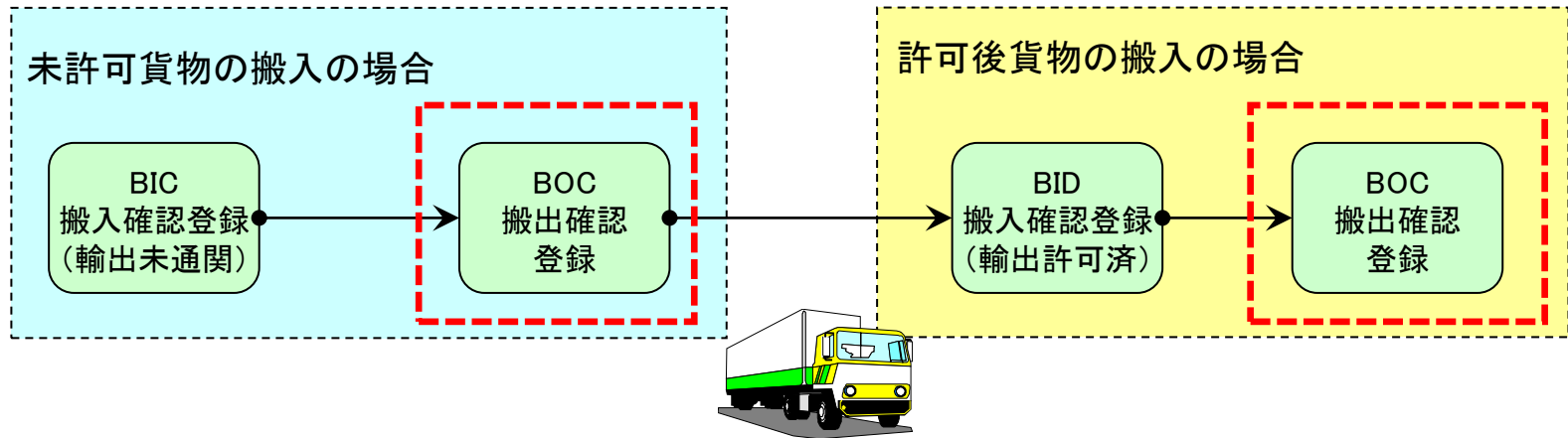
個数訂正の場合は、「総個数」だけでなく「搬入個数」も訂正が必要です。訂正忘れにご注意ください。

本業務を行う際、既に通関業者がEDA(輸出申告事項登録)業務を行っている場合は、通関業者へ輸出申告情報の変更をお願いする必要があります。また、輸出許可後である場合は、許可後訂正が必要となります。

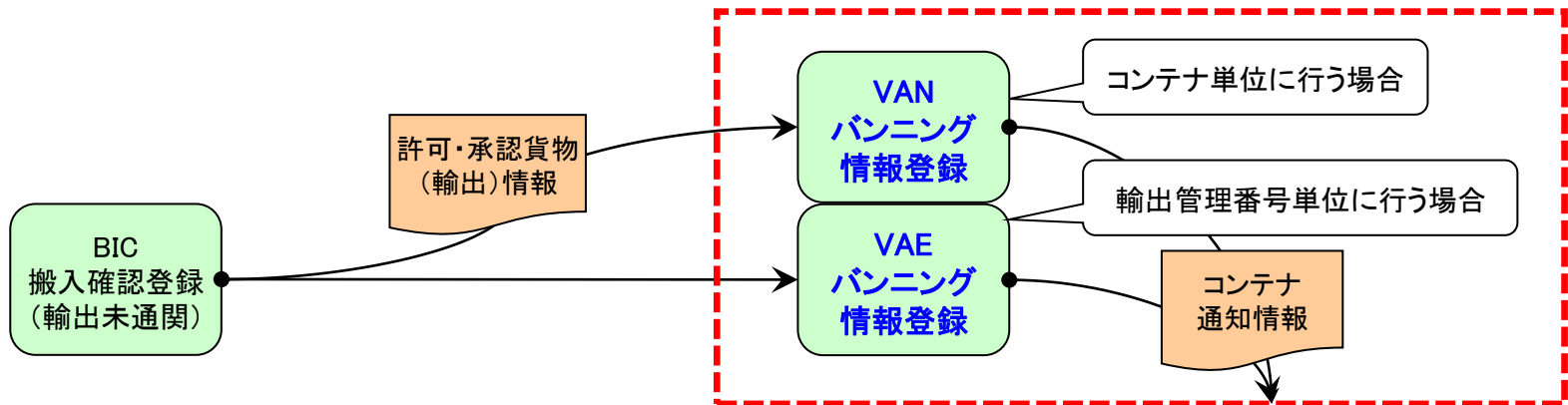
- ・BIF11業務で貨物情報を呼び出してから訂正した方が、入力においてミスを防げます。
- ・本業務は、貨物が当該蔵置場に「蔵置中」の時に、実施が可能です。
- ・本業務送信の結果、「訂正保留」となった場合は、税関に保留解除の依頼をする必要があります。

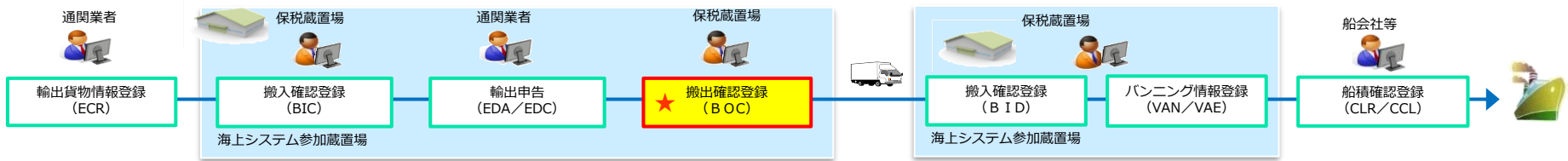
保税蔵置場で実施する輸出貨物の搬出業務

バラ扱いの場合



コンテナ扱いの場合





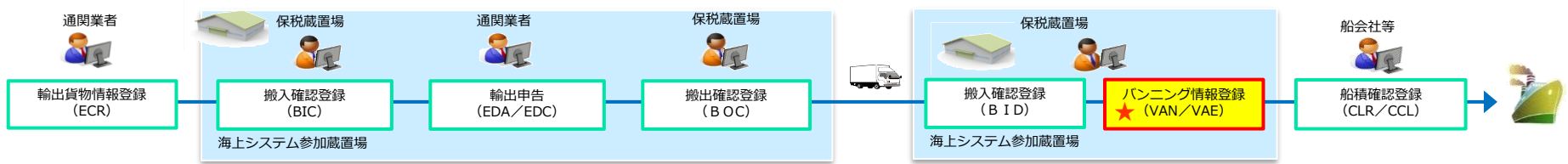
BOC(搬出確認登録 (輸出許可済)) 入力画面

処理区分*	9	(9 : 搬出確認	1 : 搬出取消し (一括)	3 : 搬出取消し (個別)
搬出番号		搬出日時	2012/02/16 - 14:00	
発送地		搬入先	1HB00	
船会社		通知先		
運送会社等				
輸出管理番号		発送個数	発送重量	発送容積
01	0000405411	100	1000.000	
02				
03				
04				
05				
06				
07				

- 全ての貨物の搬出を一度に取り消す場合は、「1: 搬出取消し(一括)」を選択します。
- 一部の貨物の搬出を取り消す場合は、「3: 搬出取消し(個別)」を選択します。

- 貨物が次に搬入される保税地域コードを入力する。
- 搬出後、保税地域を経由せずに直接本船へ積む場合は『搬入先』に船舶コード(コールサイン)を入力し、『船会社』欄に船会社コードを入力する。(不明な場合は、『搬入先』と『船会社』の両方に『9999』を入力)

本業務は、登録日より60日間(日・祝含む)取消可能ですが、次の保税蔵置場でBID(搬入確認登録)業務が行われた場合は取消しできません。



バンニング情報登録には、以下の二通りがあります。


1本のコンテナに複数の輸出管理番号の貨物をバンニングする場合

コンテナ番号: TCKU1234567

輸出管理番号:



0000616601 0000616701 0000616501

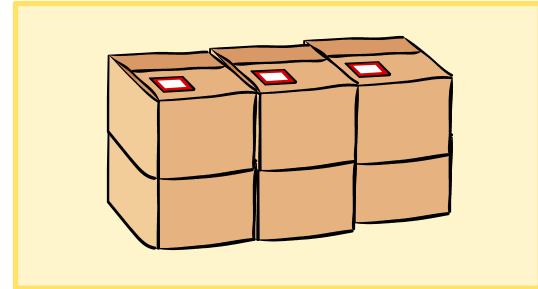


VAN
バンニング情報登録
(コンテナ単位)

1つの輸出管理番号の貨物を複数コンテナにバンニングする場合

輸出管理番号: 0001357901

コンテナ番号:



ACSN0000001
ACSN0000002
ACSN0000003



VAE
バンニング情報登録
(輸出管理番号単位)

1本のコンテナに複数の輸出管理番号の貨物をバンニングする場合

VAN11(バンニング情報登録呼出(コンテナ単位))入力画面

コンテナ番号 TCKU1234567 仮コンテナ番号

バンニング場所 1HB00

社内整理番号

輸出管理番号等

001	0000616601	002	0000616701
003	0000616501	004	<input type="text"/>

バンニング予定情報が登録されている場合は、仮コンテナ番号を入力することで情報を呼び出せます。

コンテナサイズコード

長さ×高さ	コード
20'×8'0"	20
20'×8'6"	22
20'×9'0"	24
20'×9'6"	25
40'×8'0"	40
40'×8'6"	42
40'×9'0"	44
40'×9'6"	45

コンテナタイプ

コンテナタイプ	コード
ドライ	GP
冷凍(※)	RT
オープントップ	UT
フラットラック	PF
タンクコンテナ	TN
その他	SN

※サイズの単位:フィート

※温度設定可能なコンテナ

VAN(バンニング情報登録(コンテナ単位))入力画面

共通部 繰返部

搬入先コード* 1CB07 経由地コード

積載予定船舶* 9999 航海番号* 100 船会社* SAKA

積出港 JPTYO

搬出日時* 2012/02/16 - _:_

コンテナ番号* TCKU1234567

コンテナ自重 2100 - KGM

シール番号 1 SEAL100 2 3

4 5 6

コンテナサイズ 22 コンテナタイプ GP

バンニング場所 -

シール番号欄は必須項目です。コンテナがフラットラックコンテナの場合は、「NIL」と入力する。

共通部 繰返部

1 / 10

001	輸出管理番号等	0000616601	バンニング個数	100 - CT	重量	1000.000 - KGM	容積	<input type="text"/>
ブッキング番号(貨物) <input type="text"/>								
002	輸出管理番号等	0000616701	バンニング個数	2 - CS	重量	100.000 - KGM	容積	<input type="text"/>
ブッキング番号(貨物) <input type="text"/>								
003	輸出管理番号等	0000616501	バンニング個数	1 - CS	重量	50.000 - KGM	容積	<input type="text"/>

1本のコンテナに輸出管理番号100件まで登録可能

- ・搬入先コードは必須入力。搬入先の保税地域コード、または直接本船に船積みする場合は、積載予定船舶コードを入力します。
- ・経由地バンニング時は、経由地コードを入力し、シール番号は入力できません。

1つの輸出管理番号の貨物を複数コンテナにバンニングする場合

VAE11(バンニング情報登録 (輸出管理番号単位)呼出)入力画面

輸出管理番号等 0001357901

バンニング場所

社内整理番号

バンニング予定情報呼出し識別

コンテナ番号

01 ACSN0000001 02 ACSN0000002 03 ACSN0000003

04 05 06

バンニング予定情報が登録されている場合は、当該識別「1」を選択することで情報を呼び出せます。

コンテナサイズコード

長さ×高さ	コード
20'×8'0"	20
20'×8'6"	22
20'×9'0"	24
20'×9'6"	25
40'×8'0"	40
40'×8'6"	42
40'×9'0"	44
40'×9'6"	45

※サイズの単位:フィート

コンテナタイプ	コード
ドライ	GP
冷凍(※)	RT
オープントップ	UT
フラットラック	PF
タンクコンテナ	TN
その他	SN

※温度設定可能なコンテナ

VAE(バンニング情報登録 (輸出管理番号単位))入力画面

共通部 繰返部

搬入先コード* 1CB04

積載予定船舶* 9999 航海番号* 100 船会社* SAKA

積出港 JPTYO

搬出日時* 2012/02/16 - _:_

輸出管理番号等* 0001357901

バンニング場所 -

ブッキング番号(貨物単位)* BOOKING200

共通部 **繰返部**

01 コンテナ番号 ACSN0000001

コンテナ自重 2100 - KGM

シール番号 1 SEAL01 2 3

4 5 6

コンテナサイズ 22 コンテナタイプ GP

バンニング個数 16 - CS 重量 900.000 - KGM 容積

02 コンテナ番号 ACSN0000002

・本業務一回につき、30本までバンニング登録することができます。
30本を超過する場合は、再度、同様の手順で本業務を行ってください。

1コンテナ番号に対し、輸出管理番号の紐付けを追加したい場合

コンテナ番号: CMGU123456



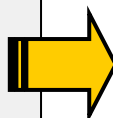
輸出管理番号: 0000405411

輸出管理番号: 0000406551

追加

VAA11 (バンニング情報追加呼出し) 入力画面

コンテナ番号*	CMGU123456
バンニング場所	
輸出管理番号等*	0000406551



VAA (バンニング情報追加) 入力画面

コンテナ番号*	CMGU123456				
バンニング場所	1HB00 - ZOUCHI-B00				
輸出管理番号等*	0000406551				
バンニング個数*	100 - BG	重量*	1000.000 - KGM	容積	
ブッキング番号 (貨物単位)					

VAN業務またはVAE業務で登録されたバンニング情報に輸出管理番号を追加する場合は、本業務にて行います。
また、1輸出管理番号にコンテナ番号の紐付けを追加したい場合は、VAE業務にて行います。

VAD11 (バンニング情報訂正呼出し) 入力画面

処理区分* (5:コンテナ情報の訂正
4:貨物情報の訂正
3:バンニング個数、重量、容積の訂正)
 輸出管理番号等
 コンテナ番号
 バンニング場所

複数コンテナにバンニング登録した場合、訂正したいコンテナ番号を入力する。
※貨物情報や個数等の訂正する際は、任意で1本のコンテナ番号を入力する。

※ こちらの項目について本業務による訂正を実施する場合、CY搬入の取消が必要となります。

残個数がないときは、残個数「0(ゼロ)」と入力し、重量と容積はblankとする。
残個数があるときは、残個数、重量、容積を入力する。
※ こちらの項目についてのみ、CY搬入後でも訂正が可能。

VAD (バンニング情報訂正) 入力画面

処理区分* (5:コンテナ情報の訂正 4:貨物情報の訂正 3:バンニング個数、重量、容積の訂正)
 輸出管理番号等
 コンテナ番号
 バンニング場所
 積出港
 コンテナ自重 -
 シール番号
 1 2 3
 4 5 6
 コンテナサイズ コンテナタイプ
 ブッキング番号 (コンテナ)
 ブッキング番号 (貨物)
 バンニング個数 重量 容積
 残個数 重量 容積

区分5:コンテナ情報

区分4:貨物情報

区分3:バンニング
個数、重量、容積

- ・VAD11業務で登録情報を呼び出し、本業務で必要箇所を上書き訂正します。
- ・CLR(船積情報登録)業務後は、本業務は出来ません。
- ※コンテナ番号の訂正はVAC業務となります。

VAC(バンニング情報取消) 入力画面

コンテナ番号

輸出管理番号等

バンニング場所 -

コンテナ番号

輸出管理番号等

バンニング場所 -

コンテナ番号

輸出管理番号等

バンニング場所 -

【バンニング情報取消しの入力パターン】

	コンテナ番号単位の一括取消し※	輸出管理番号単位の一括取消し※	輸出管理番号等の取消し	コンテナ番号の取消し
1 コンテナ番号	○	×	○	○
2 輸出管理番号等	×	○	○	○
3 バンニング場所コード	△(入力者蔵置場は省略可)	△(入力者蔵置場は省略可)	△(入力者蔵置場は省略可)	△(入力者蔵置場は省略可)
4 バンニング場所地域名	△(3で登録無い場合は必須)	△(3で登録無い場合は必須)	△(3で登録無い場合は必須)	△(3で登録無い場合は必須)

※輸出管理番号とコンテナ番号とが1対1の時は、輸出管理番号とコンテナ番号のどちらかを入力する。

- : 必須項目
- △: 任意項目
- ×: 入力不可項目

【コンテナ番号の訂正パターンと留意事項】

●CFS通関、CY通関(未申告の場合)

- ・本業務を使用してコンテナ番号を取り消し、正しいコンテナ番号で、再度VAN業務またはVAE業務をする必要があります。

VAC→VAN/VAE

※既にCY搬入済であっても、CY輸出申告前、又は船積登録前であれば、本業務は可能です。

ただし、コンテナ番号単位及び輸出管理番号単位での「一括取消し」はできません。

●CY通関(輸出申告済または輸出許可済の場合)

- ・税関業務の入力が必要になります。

輸出申告済: PAE「TEK(輸出等申告撤回)」→VAC→VAN/VAE

輸出許可済: PAE「CEP(輸出取止再輸入許可)」→VAC→VAN/VAE

●コンテナ搬入(CYA)後に特定輸出許可となった場合

- ・税関業務の入力が必要になります。

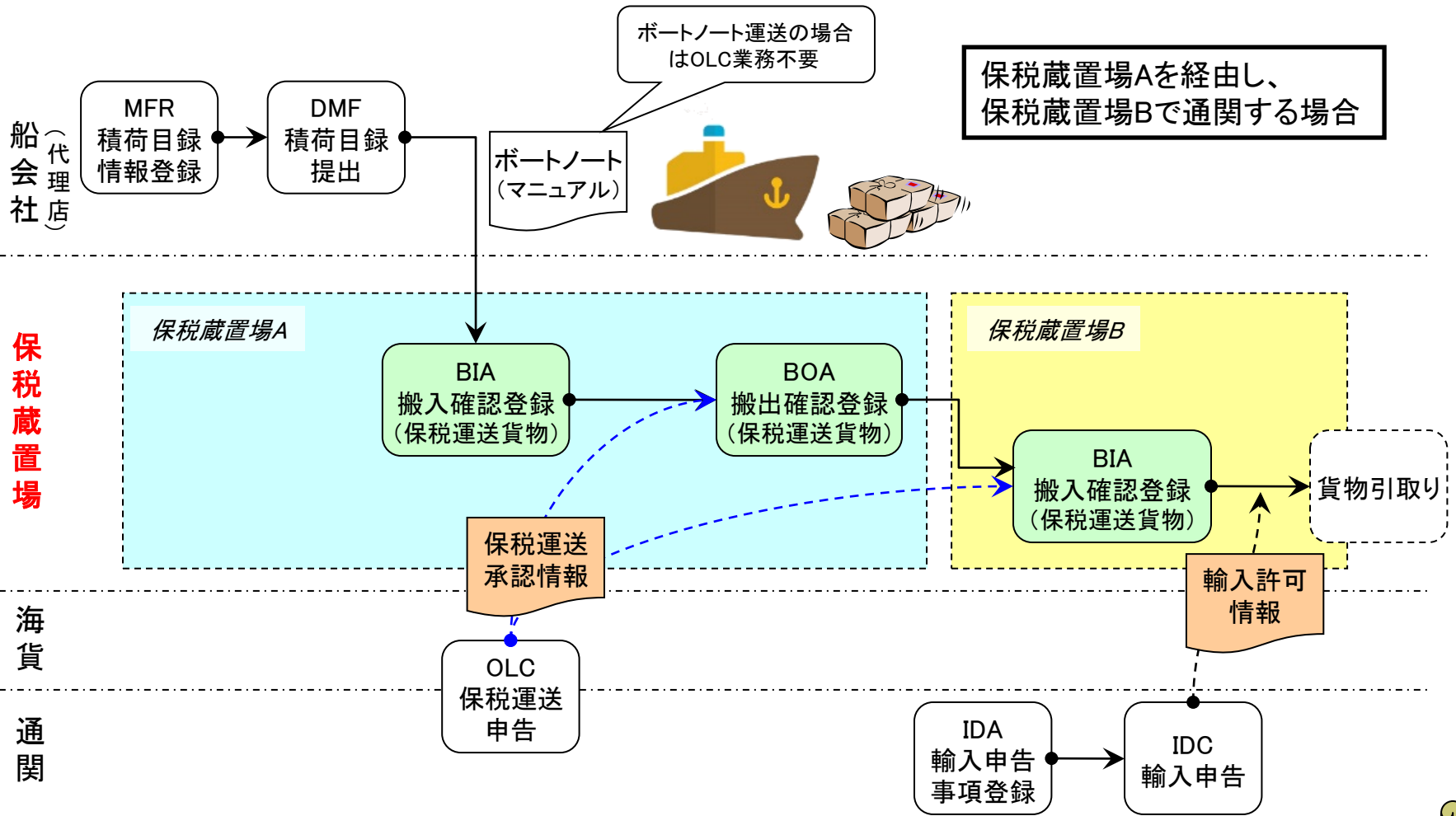
PAE「TOK(特定輸出許可取消し)」→CYO「9: 搬出確認」後、ECRからやり直し

本業務を行う時は、CYに必ず連絡した上で行うようにしてください。

輸入貨物業務（保稅蔵置場）

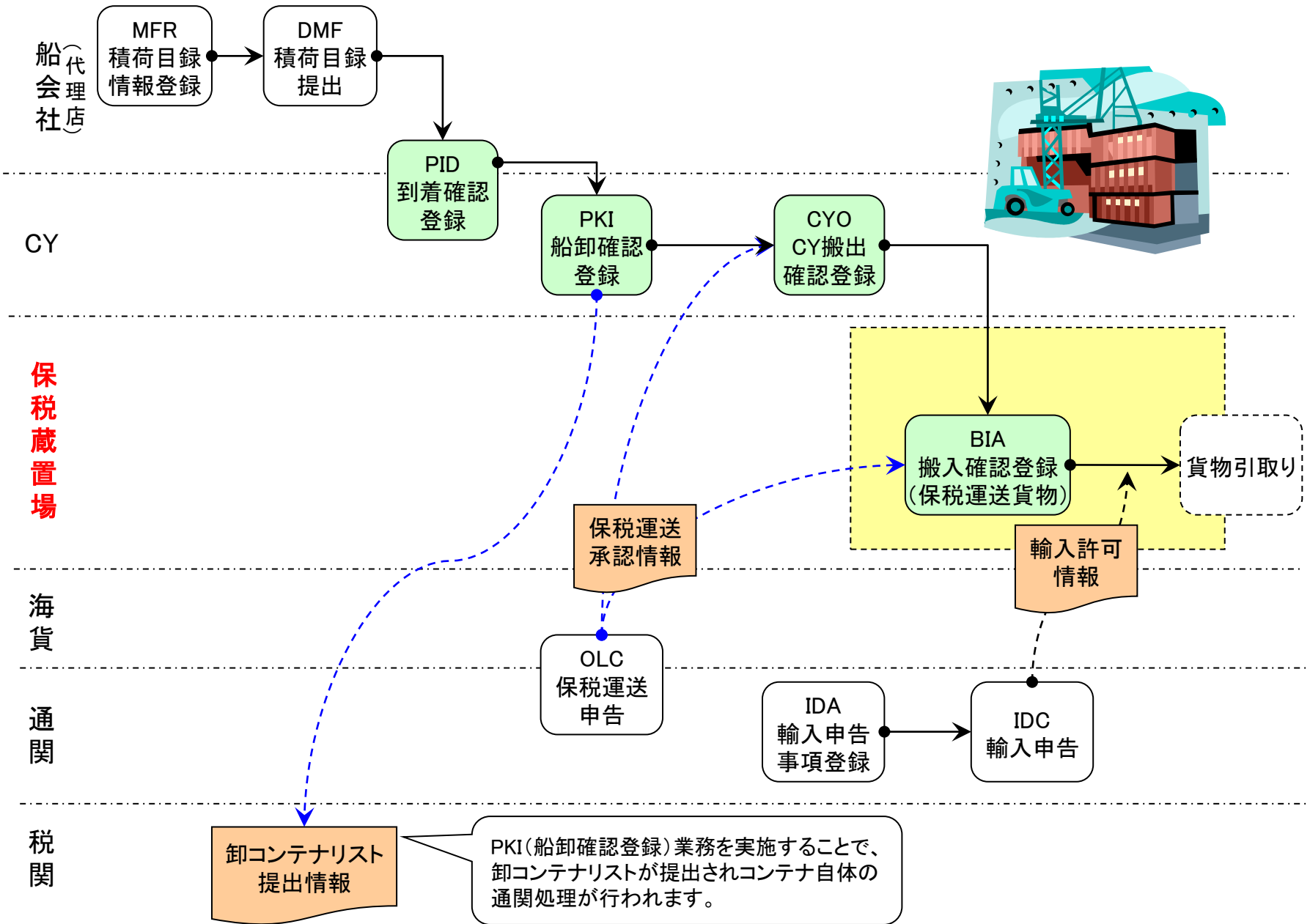
貨物情報を基本とした輸入貨物処理【在来船の在来貨物の場合】

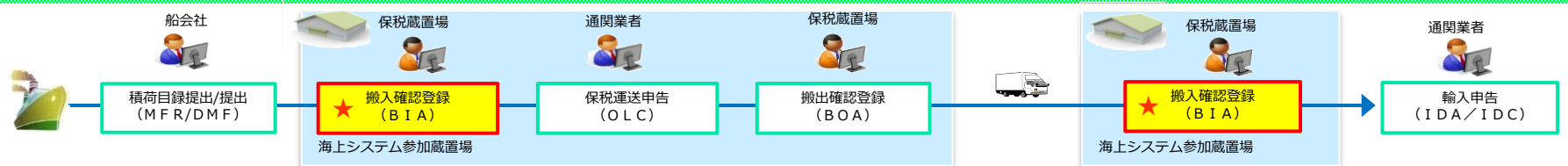
～ NACCS(海上システム)は、輸出入貨物に関わる関係者の**全員参加を前提にしたシステム**であり、貨物情報はその関係者が共有利用します。～



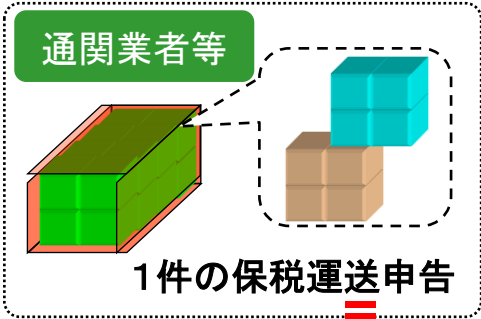
輸入通関する保税蔵置場に貨物を搬入する時は、保税蔵置場のNACCS参加・不参加にかかわらず、貨物の搬入(または到着)情報をシステム登録する必要があります。(※NACCS参加蔵置場はBIA(搬入確認登録)業務を行いません。またNACCS不参加蔵置場は、書類を税関窓口に持参し、税関によるSAT(保税運送到着確認)業務を依頼します。)

貨物情報を基本とした輸入貨物処理【コンテナ貨物の場合】





BIA (搬入確認登録(保税運送貨物)) 入力画面



搬入日時* 2012/02/17 - _:_: _

搬入識別* A ← 搬入蔵置場

1 番号 15000075850

到着個数 - 重量 - 容積 -

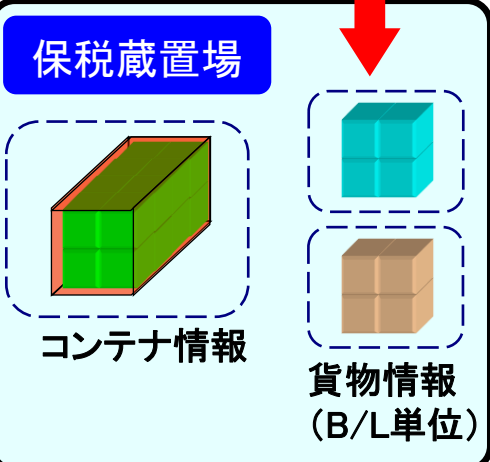
記号番号 通知識別

記事 事故 1 2 3 4 5

選択する「搬入識別」により、入力必須項目あるいは入力不可項目が異なります。

搬入識別が「C」、及び「D」の場合は必須入力

選択する「搬入識別」により、入力する番号が異なります。



搬入識別	
【一回に登録する件数や事故通知の有無などによって識別を使い分けます。】	
A	保税運送申告番号で登録するとき (一度に登録できるのは1申告)
B	コンテナ番号で登録するとき (一度に登録できるのは1コンテナ)
C	B/L番号で登録するとき (一度に登録できるのはB/L20件まで)
D	ポートノート搬入貨物または揚地詮議有りの貨物のとき (B/L番号を入力。一度に登録できるのは20件まで)
E	コンテナ検査後に運送指定され到着する貨物のとき (輸入申告番号を入力。一度に登録できるのは1件)

BIA業務で登録した情報を訂正するには、SAI11業務で貨物情報呼び出した上で、SAI業務「輸入貨物訂正」を行います。(注:一部SAI業務では訂正できない項目もあります。)

なお、BIA業務は取り消すことができないので、取消しが必要な場合は税関にご相談ください。

- ・OLC業務にて保税運送申告された貨物を保税蔵置場に搬入する場合は、本業務を行います。
- ・本業務によりコンテナ情報と貨物情報が切り離されます。(本業務は**デバンニングの搬入**です。)

【注意】BIA: 搬入確認登録(保税運送貨物)

搬入確認時に事故(不足・破損等があった場合)のBIA業務

BIA (搬入確認登録(保税運送貨物)) 入力画面

搬入日時* 2012/02/17 - __:__ 搬入識別* C 搬入蔵置場

1 番号 SAKA1234567890

到着個数 998 - BG 重量 容積 危険貨物

記号番号

通知識別 Z

事故 1 SHORT 2 WETTO 3 4 5

記事

「搬入識別」
CまたはDの場合のみ
事故通知が可能

「通知識別」
税関への通知を要する
事故か否かを入力する
要する :Z
要しない:M

「事故」
OVERR(数量超過)
DENTE(へこみ)
BROKN(破損)など
(NACCS掲示板の
NACCS業務関連コード
「事故種別コード」参照)

保税蔵置場

搬入 !?!?

不足!
破損!

事故通知...

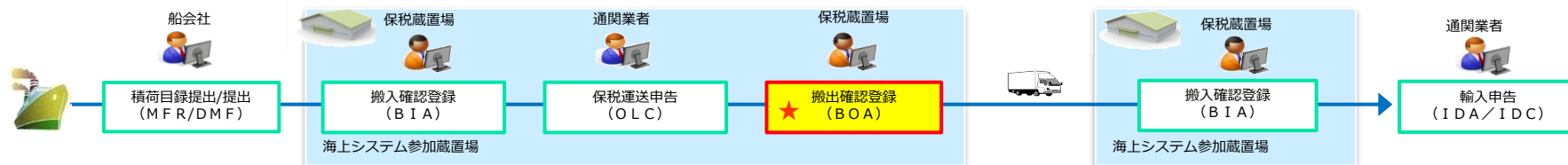
事故貨物確認情報

税関に事故通知

税関(保税部門)

税関で事故確認

- ・事故通知が必要な場合、搬入識別にA,B,及びEは選択できません。(CまたはDのみ事故通知が可能)
- ・本業務で税関に事故通知(Z)をした場合、貨物情報は保留状態となり、税関でのDMC(事故確認登録)業務が行われるまで、後続業務(輸入申告・保税運送申告等)ができません。



BOA(搬出確認登録(保税運送貨物)) 入力画面

処理区分* (9 : 搬出確認 1 : 搬出取消し)

搬出日時 -

発送地

1	SAKA1234567890	2	
3		4	
5		6	
7		8	
9		10	
11		12	
13		14	
15		16	
17		18	
19		20	

「搬出日時」
 全量搬出したことを確認してから登録すること。
 搬出日が複数日にまたがった場合、最後に全量搬出された日を搬出日時とする。

「発送地」
 発送地が入力者の管理する保税地域である場合のみ省略可能

「貨物管理番号」
 B/L番号または輸出管理番号を入力
 1回のBOA業務で20件まで登録可能

本業務の取消しは、
 処理区分「1: 搬出取消し」にて行う。
 貨物管理番号単位での取消しが可能です。
 但し、到着地保税蔵置場で搬入がされている場合は、取消が出来なくなります。

コンテナ詰めされていないバラ貨物を保税運送申告後に搬出する場合は、本業務を行います。
 (コンテナ詰めされている貨物をCYから搬出する場合は、CYO(CY搬出確認登録)業務になります。)

SAI11(輸入貨物情報訂正呼出し)入力画面

B/L番号* 0TH01234567890

必ずSAI11業務にて
情報を呼び出します。

SAI(輸入貨物情報訂正) 入力画面

共通部 繰返部

B/L番号* 0TH01234567890

訂正理由* 6

保税運送承認番号 NACCS100-1

搬入日時 2012/02/17 - __:__

船舶 9999 - ZEIKAN MARU

船卸港 JPTYO 入港日* 2012/02/17 船積港 CNSHA

最終仕向地 JPTYO - TOKYO - TOKYO

荷送人 _____

名称 NACCS CHINA CO., LTD.

住所 999 SILVER STREET, SHANGHAI, CHINA

住所 999 SILVER STREET, SHANGHAI, CHINA

SAI画面で訂正箇所を上書きします。

保税蔵置場

記号番号の
タイプミス!



- 1: 個数・重量・容積の入力ミスのため
- 2: 個数・重量・容積のカウントミスのため
- 3: 税関に事故を通知した
(事故税関通知識別: Zを入力した) 貨物に関する訂正のため
- 4: 品名に誤りがあるため
- 5: 貨物の記号番号に誤りがあるため
- 6: その他の理由のため
- S1: 個数・重量・容積の入力ミスのため
- S2: 個数・重量・容積のカウントミスのため
- S3: 税関に事故を通知した
(事故税関通知識別: Zを入力した) 貨物に関する訂正のため
- S4: 品名に誤りがあるため
- S5: 貨物の記号番号に誤りがあるため
- S6: その他の理由のため

記号番号 NACCS IN DIA
MADE IN CHINA

個数* 200 - BG 重量* 2000.000 - KGM

ネット重量 - 容積 -

原産地

- ・本業務を登録した結果、帳票(SAS0760)の「訂正保留表示」欄が「P(訂正保留)」となった場合は、税関でのCAR(訂正保留解除)が行われるまで後続業務ができません。
- ・本業務で訂正できない項目があります。(次ページ参照)

輸入貨物情報訂正情報

B/L番号 0TH01234567890

訂正保留表示 P 訂正実施者 1AHB7 訂正理由 6

(訂正前)


保税運送承認番号 NACCS100-1

■ SAI業務では訂正できない項目があります。

SAI業務では訂正できない項目例

- ・仮陸揚識別 / 仮陸揚事由コード / 仮陸揚期間 (税関のみ訂正が可能)
- ・船舶コード / 積載船名 / 船卸港コード (但し、システム外搬入確認により登録された場合は SAI業務により訂正が可能)

■ SAI業務を実施する際には、通関などの他利用者の作業が進んでいないか、注意が必要です。

 「**輸入申告事項登録(IDA)**」業務が既に行われている場合、SAI業務を行っても輸入申告情報の下記の項目は訂正されません。貨物情報と輸入申告情報の内容を一致させるため、別途通関業者が輸入申告情報の訂正も行う必要があります。

輸入申告情報の訂正も必要な項目

- ・船舶コード、積載船名、入港年月日、船卸港コード、船積港コード
- ・荷受人コード、荷受人名、荷受人住所、荷受人郵便番号、荷受人電話番号
- ・個数、個数単位コード、総重量、重量単位コード、記号番号

照会業務について

■ ICG業務 貨物情報照会

- 個数、重量、品名等の貨物情報や通関状況及び保税地域等への搬出入状況を貨物管理番号(B/L番号)単位に照会することができます。

貨物管理番号*

指定情報欄にコードを入力することにより、詳細情報を照会可能
※入力がない場合、全体(TTL)情報が照会される。

指定情報

(指定情報)	TTL : 全体情報 SMR : 概要情報 CON : 貨物状況情報 SHP : 荷送受人情報 ENT : 搬入予定情報 BND, X X X X X : 入出庫管理情報 TRN : 搬出入情報 D I T : 輸出入申告関連情報 O L T : 保税運送関連情報	D C L : 輸出入許可情報 P R M : 保税運送申告等税関手続情報 V A N : コンテナ貨物情報 D P R : 船積情報 R S H : 積戻し貨物到着時情報 A R R : 船卸情報 D M G : 事故情報 H A N : 搬入時申告情報 F T M : フリータイム情報 A M R : 出港前報告情報
--------	---	--

■ ICG 貨物情報照会 結果(全体情報上段)

(全体情報)

貨物管理番号 指定情報
 次貨物管理番号 次指定情報
 最新更新日時 最新更新業務 最新更新利用者 最新更新日時

2017/09/05	- 16:11:01	CEW	1T999	/ /	- : :
2017/09/05	- 16:10:59	BIC	1H999	/ /	- : :
2017/09/05	- 15:22:57	EDC	1T999	/ /	- : :
2017/09/05	- 15:21:07	ECR	1T999	/ /	- : :
/ /	- : :			/ /	- : :

貨物状況 EXP
 荷渡可能表示
 貨物種別 22

積戻し貨物表示 積戻し輸出管理番号
 混載表示 マスターB/L番号
 仕分仕合表示 仕分親貨物管理番号
 荷受形態 荷渡形態 運送形態 搬入種別
通関種別 N
 事故確認表示

品名 代表品

記号番号

総個数 - 総重量 - ネット重量 - 総容積

原産地 最終仕向地

貨物情報登録者 船会社 船舶代理店 通関業

危険貨物 ブッキング番号 社内整理番号

船舶 - 運航船会社航海番号

航海番号

入港日 船卸港 船卸場所

出港予定日 船積港 船積場所

照会貨物にかかる処理状況が時系列で表示されます

- ・最新更新業務: 業務コードを表示
- ・最新更新利用者: 利用者コードを表示

貨物種別を表すコードが表示されます

22=輸出貨物(積戻し貨物を含む)
23=輸入貨物 28=仮陸揚貨物

貨物状況を表すコードが表示されます

EXP=輸出許可済(積戻し許可済を含む)
MAN=貨物手作業移行
TRN=運送中
CCL=船積み確認済み など

通関種別を表すコードが表示されます

N=一般通関 T=システム外許可済
H=本船扱い F=ふ中扱い
S=特定輸出申告、特定委託輸出申告
または特定製造貨物輸出申告

■ ICG 貨物情報照会 結果(全体情報下段)

荷受人 - NACCS U. S. A. COMPANY LIMITED

着荷通知先名 (1)

着荷通知先名 (2)

蔵置場所	搬入日	蔵置個数	発送地	搬出日	搬入先	搬出区分	搬入日
1A99D - <input type="checkbox"/>	2017/09/06	1000	1A99W - <input type="checkbox"/>	2017/09/06	1A99D	LE	2017/09/06
	/ /			/ /			/ /
	/ /			/ /			/ /
	/ /			/ /			/ /

輸出申告が行われている場合に出力
※ 照会者が照会可能である場合のみ

申告種別	申告番号	申告日	審査終了日	許可日
LE	13968395810	2017/09/05	2017/09/05	2017/09/05

税関手続種別	手続者	許可承認番号	申告申請日	許可承認日	到着地
最新			/ /	/ /	
その前			/ /	/ /	

フリータイム日付

コンテナ数

コンテナ番号 状況 フリータイム

コンテナ番号	状況	フリータイム
NACCS00000001	F	/

コンテナ貨物の場合にコンテナの状況を表示コードが表示されます

- A=船卸前
- B=船卸済み
- C=CY搬出済み
- D=デバンニング済み
- E=バンニング済み
- F=CY搬入済み
- G=船積み処理済み

■ ICN業務 コンテナ情報照会

- コンテナ単位にコンテナ情報を照会します。

コンテナ番号*



■ ICN コンテナ情報照会 結果(上段)

コンテナ番号	NACS00000001		
次コンテナ番号*	<input type="text"/>		
最新更新日時	2017/09/06 - 09:48	最新更新業務	CYA
		最新更新利用者	1C999
コンテナ状況	6	輸出入識別	22
		船会社	NAC1
		コンテナオペレーション会社	<input type="text"/>
空/実入	5	サイズ	22
		タイプ	GP
		貨物数	1
荷渡形態	<input type="checkbox"/>	所有形態	<input type="checkbox"/>
		バンニング形態	<input type="checkbox"/>
		マニュアル輸出許可済識別	<input type="checkbox"/>
条約適用識別	<input type="checkbox"/>	卸コンテナ自動抽出対象外	<input type="checkbox"/>
		搬出可能識別	1
船舶コード	9999	航海番号	ABC
		船卸港	<input type="text"/> - <input type="text"/>
積出港	JPTYO	入港年月日	/ /
船卸年月日	/ /	船積年月日	/ /
蔵置場所	1A99D - <input type="text"/> - NACCS (DUMMY) CY		
発送地	1A99W - NACCS (DUMMY) HO-CY		

空/実入コンテナ識別を出力
4: 空 5: 実入

コンテナの現在の状態をコードで表示します

1: 削除表示	5: 積荷目録提出後、船卸前
2: 差止中	6: 蔵置中
3: 容器通関済(コンテナリスト提出)	7: 運送中
4: 積荷目録提出前	8: バンニング経由中

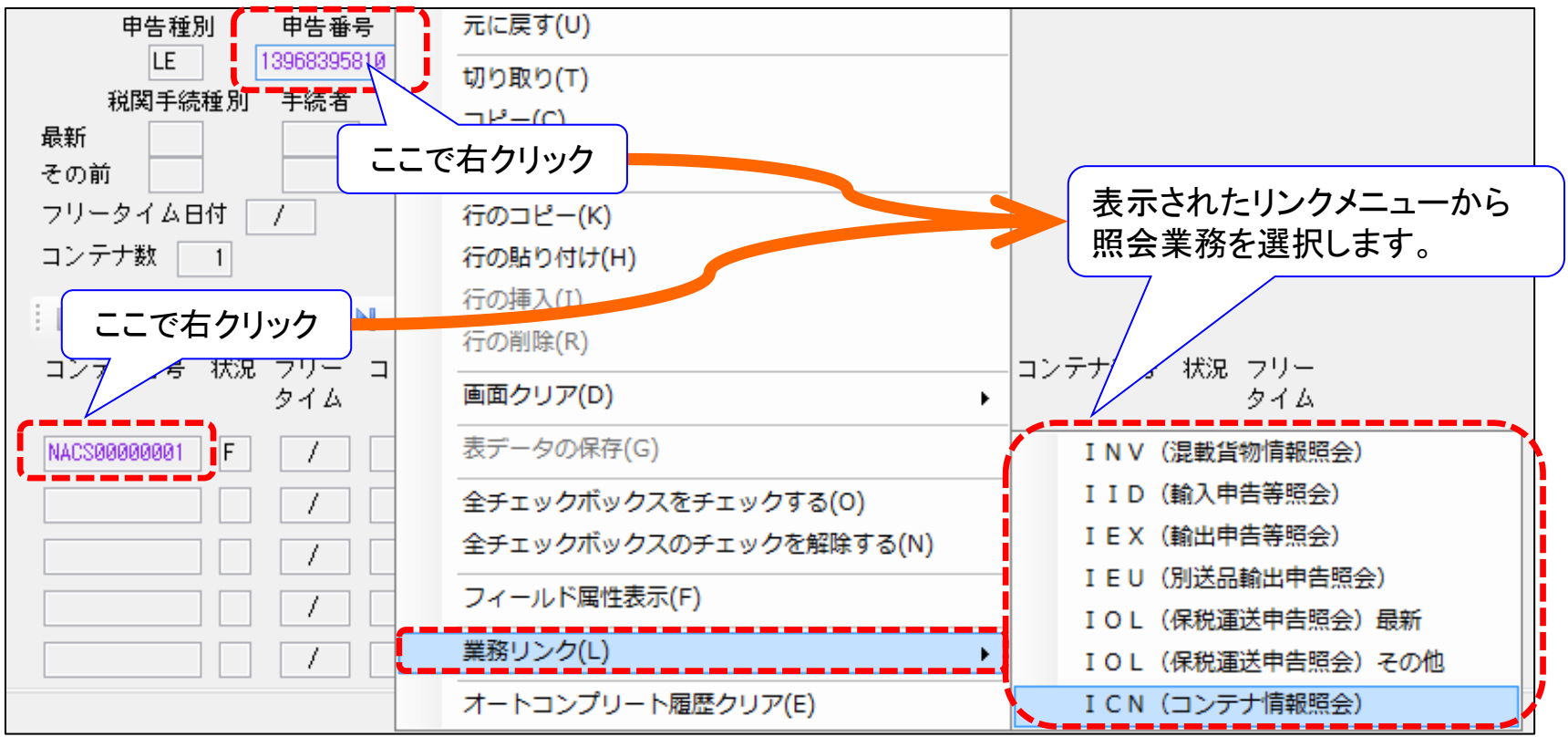
■ ICN コンテナ情報照会 結果(下段)

<div style="border: 2px dashed red; padding: 2px;"> 手続種別 <input type="text"/> </div>	提出番号等 <input type="text"/>	手続年月日 <input type="text"/> / <input type="text"/> / <input type="text"/>	登録者 <input type="text"/>	コンテナ管理者 <input type="text"/>
仮陸揚届出官署 <input type="text"/>	仮陸揚事由 <input type="text"/>	仮陸揚期間 <input type="text"/>		
バンニング	場所	地域名	年月日	情報登録者
1	1A99W	NACCS (DUMMY) HO-CT	2	
2				
3				
4				
5				
シール番号	1 ABC	2	3	
	4	5	6	
ブッキング番号	<input type="text"/>			
事故届出者	<input type="text"/>			
事故	1	2	3	4
	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
	5	事故確認状況表示 <input type="checkbox"/>		
1 / 10				
<div style="border: 2px dashed red; padding: 2px;"> 01 貨物管理番号 3219225211 </div>	品名 VEGETABLE PRODUCTS			
	個数 1000 - CT	許可・承認状況 LE		
02 貨物管理番号	<input type="text"/>			

当該コンテナに対して税関手続がされている場合に、その税関手続種別コードを出力
 DCN: 卸コンテナリスト提出
 LCN: 積コンテナリスト提出
 MCI: コンテナ輸入許可
 OLC: コンテナ容器保税運送承認
 KRR: 仮陸揚空コンテナの仮陸揚届出

当該コンテナに紐づいているB/L番号、または貨物管理番号

- ICG・ICNなどの照会業務により表示された記号番号等のうち、別の照会業務を実施可能な場合にその照会業務を自動起動することができます。



The screenshot shows a software interface with several components:

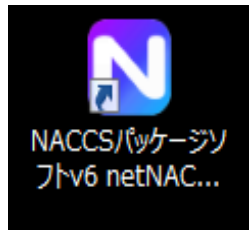
- Top Left:** Fields for '申告種別' (LE) and '申告番号' (13968395810), both highlighted with red dashed boxes.
- Bottom Left:** A table with columns for 'コンテナ番号', '状況', and 'フリータイム'. The first row contains 'NACS00000001', 'F', and '/', with the container number highlighted by a red dashed box.
- Center:** A vertical menu with options such as '元に戻す(U)', '切り取り(T)', 'コピー(C)', '行のコピー(K)', '行の貼り付け(H)', '行の挿入(I)', '行の削除(R)', '画面クリア(D)', '表データの保存(G)', '全チェックボックスをチェックする(O)', '全チェックボックスのチェックを解除する(N)', 'フィールド属性表示(F)', '業務リンク(L)', and 'オートコンプリート履歴クリア(E)'. The '業務リンク(L)' option is highlighted with a blue bar and a red dashed box.
- Right Side:** A context menu is displayed, containing options like 'INV (混載貨物情報照会)', 'IID (輸入申告等照会)', 'IEX (輸出申告等照会)', 'IEU (別送品輸出申告照会)', 'IOL (保税運送申告照会) 最新', 'IOL (保税運送申告照会) その他', and 'ICN (コンテナ情報照会)'. The 'ICN' option is highlighted with a blue bar and a red dashed box.

Annotations and arrows:

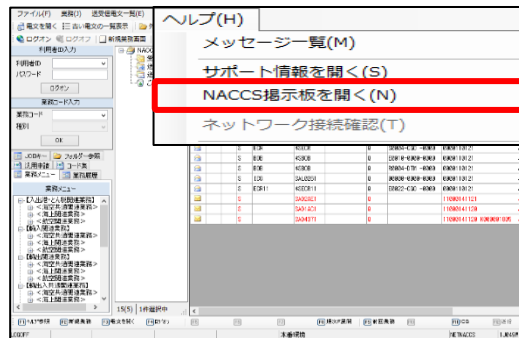
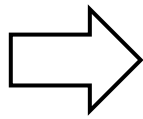
- Two blue callout boxes with the text 'ここで右クリック' (Click here with the right mouse button) point to the '申告番号' field and the '業務リンク(L)' menu item, respectively.
- Orange arrows originate from these callouts and point towards the context menu on the right.
- A blue callout box with the text '表示されたリンクメニューから照会業務を選択します。' (Select the inquiry business from the displayed link menu.) points to the context menu.

NACCS掲示板について

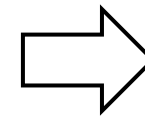
A パッケージソフトの「ヘルプ→NACCS掲示板を開く」からアクセスしていただく方法



NACCSパッケージソフト
ショートカット



NACCSパッケージソフト

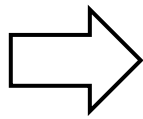


NACCS掲示板

B デスクトップにあるN字のショートカットアイコンからアクセスしていただく方法



NACCS掲示板
(インターネット)



NACCS掲示板

NACCS掲示板は、Internet Explorerでご覧いただくことを前提に作成しております。
これ以外のWebブラウザでは、一部不具合が発生する場合がありますのでご注意ください。

NACCS掲示板には、各種お知らせや参考情報などを掲載しています。定期的にご確認ください。

NACCS掲示板トップページ



The screenshot shows the NACCS bulletin board homepage with several key features highlighted by numbered callouts:

- ①** NACCSのご利用方法 (Usage Information)
- ②** 申込手続 (NSS) (Application Procedure)
- ③** NACCS業務仕様・関連資料 (Business Specifications & Related Documents)
- ④** よくある問合せ (FAQ)
- ⑤** お問合せWebフォーム (Contact Us Web Form)
- ⑥** 運営状況 (Operational Status)
- ⑦** 新着情報 (Latest News)
- ⑧** 関係省庁更新情報 (Related Government Agency Update Information)
- ⑨** 虎の巻 (Tora no Maki) - A series of articles including FAINS Master and various business notices.

①NACCSのご利用方法

→システムの利用規程や料金プランなどを掲載しています。

②申込手続(NSS)

→申込に係る各種情報を掲載しています。

③NACCS掲示板内検索エンジン(Googleカスタム検索)

→NACCS掲示板に掲載されている情報を検索することができます。

④NACCS業務仕様・関連資料

→業務コード集やシステム業務資料などを掲載しています。

⑤よくある問合せ

→お客様から頻繁にいただくお問合せをFAQ形式で掲載しています。

⑥お問合せWebフォーム

→メール形式でお問合せをすることができます。

⑦運営状況

→NACCSの運営状況をリアルタイムで確認することができます。

⑧新着情報

→業務コードの更新などの新着お知らせを掲載しています。

⑨虎の巻シリーズ

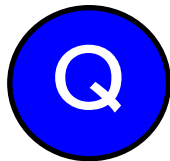
→お問合せの多いピックを選択し、その対応策やよくある問合せをまとめ、虎の巻シリーズとして掲載しています。

⑩チャットボット

→2020年に新しくリリースされた自動応答お問合せツールです。

よくある問合せについて

コンテナ単位でBIAする際の搬入識別の入力方法について

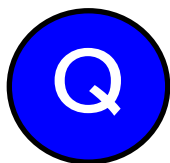


コンテナ3本口の貨物があります。今回の台風の影響で一部のコンテナ(2本)が先に到着し申告に入る予定です。
先行到着したコンテナについて、の搬入は可能でしょうか。



先行到着分のコンテナについては、BIA業務にて、「搬入識別:B」「番号:到着分コンテナ番号」のみ入力し、搬入を行って下さい。その後、CHJ業務にて先行到着仕分けが実施可能です。

輸出許可後、一部不積みとなった場合の対応について

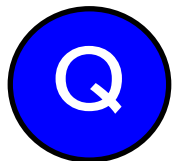


1つの輸出管理番号に、5つのコンテナが紐づく貨物があります。台風の影響で一部コンテナの配送が困難となりました。どのように処理すればよいのでしょうか。
※2本搬入、3本留め置きの状態



SHS業務にてコンテナ単位で仕分けをすることができます。仕分け後、枝番Aに申告情報が引き継がれ、枝番Bは内貨戻ります。申告情報が引き継がれた枝番Aは、通関業者にて輸出許可後訂正を実施することが可能です。枝番Bを内国貨物として引き取る場合には、BOB業務の「処理区分:9」により、搬出することができます。

BOC(搬出確認登録(輸出許可済))後、搬入方法



輸出許可後、東京港でバンニングする予定が台風の影響で急遽変更となり、横浜の蔵置場でバンニングすることになりましたが、どのようにして搬入したらいいのでしょうか。



既に東京の蔵置場に搬出済みであれば、BOC業務にて搬出の取り消しを実施いただき、再搬出の上、BID業務により、横浜の蔵置場にて搬入を実施することが可能です。

税関による「MEK: 滅却承認」後の処理について

Q

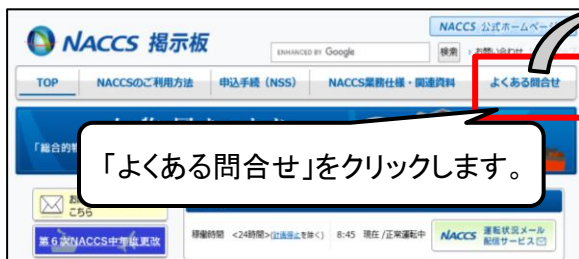
先日の台風の影響で実入りコンテナが浸水してしまった為、廃棄作業を行い税関により滅却承認された状態ですが、この後は、どのような処理を行えばよいでしょうか。

A

保税蔵置場にてBOB業務「処理区分: 9(搬出確認)」を行い、搬出確認を行ってください。
当該貨物情報は、2日間(日祝除く)で削除されます。

毎日お客様からいただく約300件のお問合せを集計して、よくある問合せをまとめて掲載しています。業務を行う上で疑問に思うことがございましたら、一度こちらのページをご覧ください。

NACCS掲示板トップページ



よくある問合せ

よくある問合せページ

キーワード検索

2019年12月にGoogleカスタム検索を導入しました。

キーワード検索

キーワードを入力して検索ボタンを押してください。「よくある問合せ」の中から関連する情報を検索できます。検索方法等については[こちら](#)をご覧ください。

ENHANCED BY Google

共通	契約関係に関する問合せ
<ul style="list-style-type: none">汎用申請業務について時間外執務要諦届についてリアルタイム口座について管理資料についてパッケージソフトについて電子印刷その他	<ul style="list-style-type: none">NSSに関する問合せ利用開始までのスケジュールシステム設定について利用料金・請求通関士登録
航空通関に関する問合せ	海上通関に関する問合せ
<ul style="list-style-type: none">輸出輸入輸出入共通撥入前申告特定輸出申告申告添付業務このカテゴリの全ての問合せを見る	<ul style="list-style-type: none">輸出輸入輸出入共通撥入前申告特定輸出申告申告添付業務このカテゴリの全ての問合せを見る

海上通関、航空通関や海上入出港、関係省関連など
カテゴリー別によくある問合せをまとめております。

【例：管理資料の再取出方法について】

よくある問合せ【管理資料編】

管理資料編

・ [管理資料の再取出方法について](#)

・ [管理資料の出力項目がずれている](#)

・ [「G13 蔵入貨物長期保管情報\(民間用\)\(出力情報コード\)](#)

・ [蔵出輸入申告を行う貨物の管理資料について](#)

・ [CSV形式の管理資料の表示がおかしい](#)

・ [G05：貨物取扱等一覧データにてMHO\(見本持出確認\)](#)

・ [一括納付書等の管理資料情報ファイル名体系について](#)

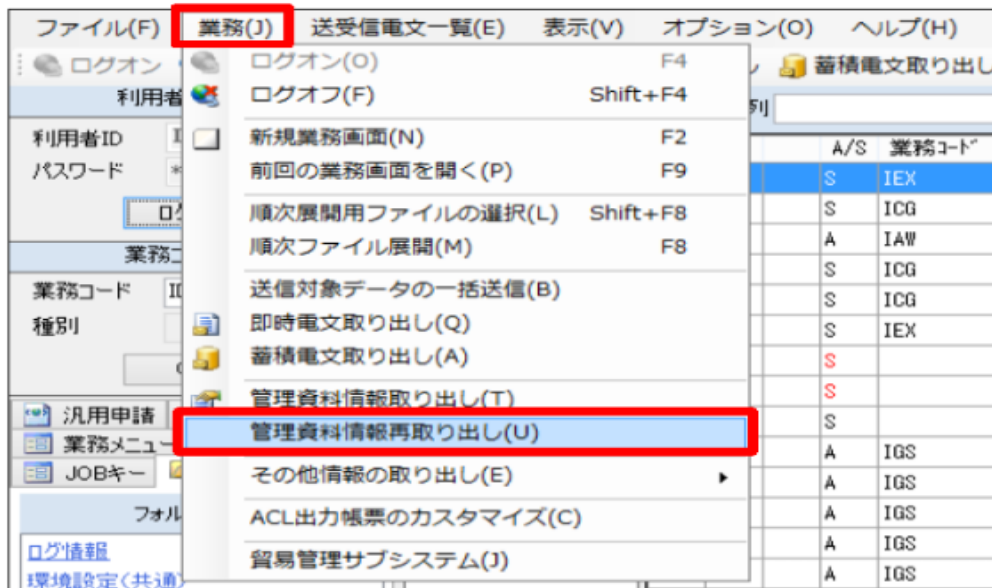
・ [一括納付用明細書情報等の再出力方法について](#)

・ [管理資料による保稅台帳の作成方法について](#)

管理資料の再取出方法について

Q： 取得した管理資料情報を紛失した場合、再度提供していただけますか。

A： 管理資料情報(随時報は除く)取出済みの場合、及び7日間(土日祝日を含む)取出されなかった場合は、再配信用のディレクトリに移動され当該サーバ内に保存されます。
パッケージソフトの「業務」管理資料情報再取り出し」にて当該管理資料の再取出が可能です。なお、再取出可能期間は配信された日を含めて62日間(土日祝日を含む)であり、それ以降の取出しは不可(※)となりますのでご注意ください。



The screenshot shows a software menu with the following items:

- ファイル(F)
- 業務(J) (highlighted)
- 送受信電文一覧(E)
- 表示(V)
- オプション(O)
- ヘルプ(H)

The '業務(J)' menu is open, showing the following options:

- ログオン(O) F4
- ログオフ(F) Shift+F4
- 新規業務画面(N) F2
- 前回の業務画面を開く(P) F9
- 順次展開用ファイルの選択(L) Shift+F8
- 順次ファイル展開(M) F8
- 送信対象データの一括送信(B)
- 即時電文取り出し(Q)
- 蓄積電文取り出し(A)
- 管理資料情報取り出し(T)
- 管理資料情報再取り出し(U) (highlighted)
- その他情報の取り出し(E)
- ACL出力帳票のカスタマイズ(C)
- 貿易管理サブシステム(J)

また、管理資料情報(随時報)は、再配信用ディレクトリに格納しないため、再度随時処理を実施してください。

※保稅管理資料保存サービス申込み済み、かつサービス対象管理資料については、別途取出しが可能です。

NACCS業務仕様・関連資料について

■ システム業務資料の確認方法



NACCS 公式ホームページへ

ENHANCED BY Google

検索 お問い合わせ サイトマップ

TOP NACCSのご利用方法 申込手続 (NSS) **NACCS業務仕様・関連資料** よくある問合せ

「NACCS業務仕様・関連資料」をクリックします。

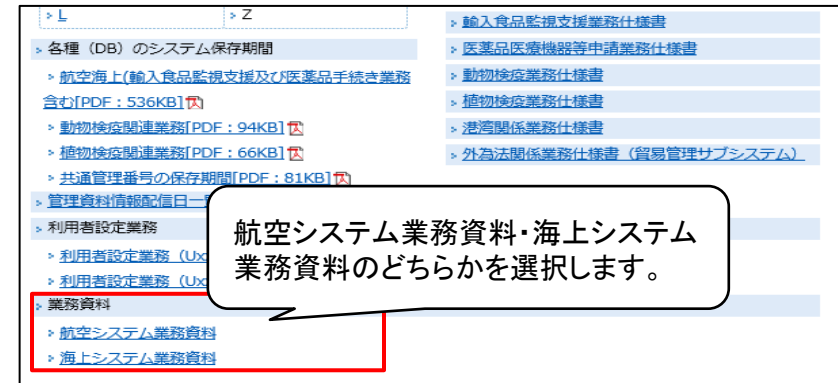
お問い合わせWebフォームはこちら

第6次NACCS中年度更改

運転状況

稼働時間 <24時間>(往還禁止を除く) 16:00 現在 / 正常運転中

NACCS 運転状況メール 配信サービス

> L > Z

- > 輸入食品監視支援業務仕様書
- > 医薬品医療機器等申請業務仕様書
- > 動物検疫業務仕様書
- > 植物検疫業務仕様書
- > 港湾関係業務仕様書
- > 外為法関係業務仕様書 (貿易管理サブシステム)
- > 各種 (DB) のシステム保存期間
- > 航空海上(輸入食品監視支援及び医薬品手続き業務含む)[PDF: 536KB]
- > 動物検疫関連業務[PDF: 94KB]
- > 植物検疫関連業務[PDF: 66KB]
- > 共通管理番号の保存期間[PDF: 81KB]
- > 管理資料情報配信日一
- > 利用者設定業務
- > 利用者設定業務 (Ux)
- > 利用者設定業務 (Ux)
- > 業務資料
 - > 航空システム業務資料
 - > 海上システム業務資料

航空システム業務資料・海上システム業務資料のどちらかを選択します。



海上システム業務資料

業務資料 海上編

以下の資料につきましては、一部を除き第

項目		
入出港業務	入出港 (5MB)	
	船会社用 船NACCS登録業	
	WebNACCS	
	輸出通関 (3MBytes)	2018/2 (88KBytes)
	輸入通関 (4MBytes)	2018/12 (129KBytes)

NACCS業務資料 海上編【輸出通関】

輸出通関 (3MBytes) (通関業会主催) NACCS講習会に使用しています

輸入通関 (4MBytes) (通関業会主催) NACCS講習会に使用しています

確認したいシステム業務資料を選択してください。

【掲載資料】

- 輸出通関業務(海上・航空)
- 輸入通関業務(海上・航空)
- 保税業務(海上・航空)
- 入出港業務(海上・航空)
- CY・船舶代理店業務(海上)
- 航空会社業務(航空)
- 機用品業務(航空)など

虎の巻シリーズについて

(1) 概要

第1弾: バンニングマスター (2020年8月18日リリース)

<https://bbs.naccscenter.com/naccs/dfw/web/qanda/toranomaki/tora-van.html>

☞ バンニング関連業務フロー、入力・訂正方法等を解説

第2弾: FAINSマスター (2020年10月27日リリース)

<https://bbs.naccscenter.com/naccs/dfw/web/qanda/toranomaki/tora-ifa.html>

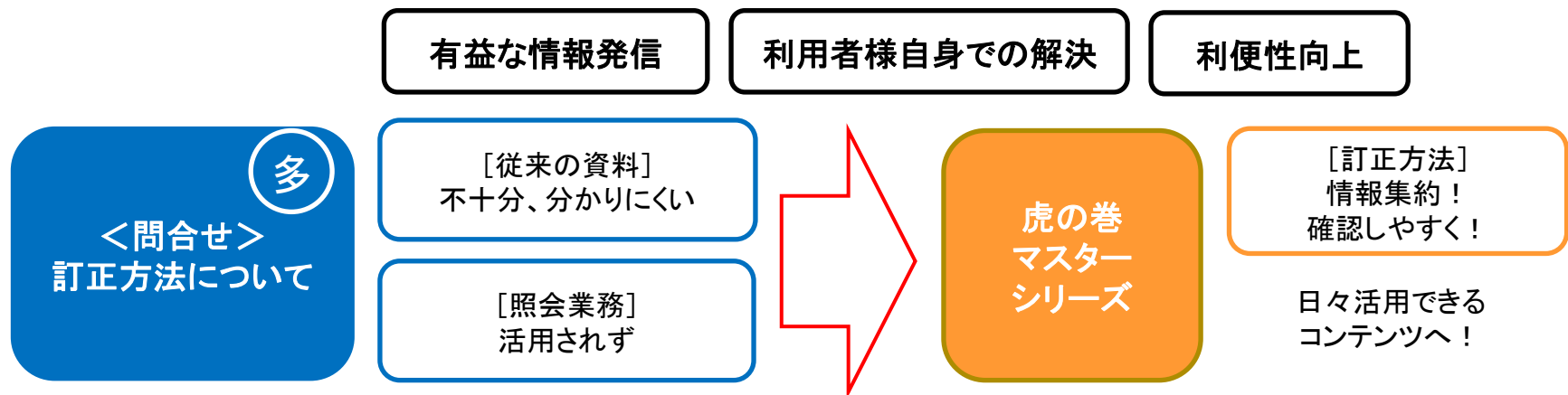
☞ 輸入食品届出関連業務フロー、入力・訂正方法等を解説

第3弾: 海上仕分けマスター (2021年X月XX日リリース)

<https://bbs.naccscenter.com/naccs/dfw/web/xxx.html>

☞ 海上仕分け関連業務フロー、入力・訂正方法等を解説

(2) 導入の目的



第1弾：バンニングマスター

The screenshot shows the NACCS homepage with various navigation tabs and a sidebar menu. The '虎の巻 バンニングマスター' link is highlighted with a red box and a white arrow pointing to the right.

The screenshot shows the '虎の巻 バンニングマスター' page. It includes a table of business codes, a flowchart for the correction process, and a table of correction methods.

バンニングマスター

お問い合わせの多いランキングからトピックを選び、自主解決の参考になる情報を「虎の巻シリーズ」として、フロー等と共に今後展開していきます。第1弾として、～バンニングマスター～を作成しました。バン登録やバン情報の訂正をおこなう皆様、是非ご参考にさせていただきます！！

[罰金業務のツボ](#) [ヘジャンプ](#) [バンニング系よくある問合せ](#) [ヘジャンプ](#)

○バンニングに関係する業務コードはこちら！業務コードをクリックで入力例が開きます。

VAN	VAE	VAA	VAC	VAD	CYA	CYC	CCX
バンニングをした後をコンテナ番号で登録します。	バンニングをした後を輸出管理番号(輸出税関番号)に紐付けて登録します。	バンニング業務で登録した内容に、罰金業務番号(01)の追加を行います。	バンニングの業務を取消します。	コンテナ番号及び罰金情報について訂正を行います。	コンテナをCYAを入力した旨を登録します。	CYA業務で登録した内容の訂正及び取消を行います。	コンテナカードでの輸出申請で、録音になった場合のリリース登録後CCX業務を行います。
呼び出し業務：VAN11	呼び出し業務：VAE11	呼び出し業務：VAA11	呼び出し業務：なし	呼び出し業務：VAD11	呼び出し業務：なし	呼び出し業務：CYA11	呼び出し業務：なし

○呼び出し業務とは・・・登録者の情報が反映された状態で入力が始められる便利機能です！

○基本フローとバンニングの訂正方法をまとめました。選別のパターンタブからご確認ください。

保税業務で適用する **CYで適用する**

申告後の訂正など税関課税が関係するものは、業務は事前に税関相談が必要です。
バンニング情報の訂正を行う場合、貨物情報や申告情報の訂正も必要になることもあります。企業内で連携を取りながら業務を行ってください。

保税業務で適用するパターンフローとバンニング業務の訂正方法

上段：VAN/VAE入力項目及び項目の訂正方法
下段：入力(訂正)者

```

    輸入 → 輸出許可 → バンニング(VAN/VAE) → CY輸入(CYA) → 税関(CCX)
    
```

項目	業務コード	訂正方法
コンテナ番号	VAD	VAC/VAN/VAE
コンテナ番号	VAN/VAE	VAC/VAN/VAE
輸出税関	VAD	SEFL/FFR/01/02/03/04/05/06/07/08/09/10/11/12/13/14/15/16/17/18/19/20/21/22/23/24/25/26/27/28/29/30/31/32/33/34/35/36/37/38/39/40/41/42/43/44/45/46/47/48/49/50/51/52/53/54/55/56/57/58/59/60/61/62/63/64/65/66/67/68/69/70/71/72/73/74/75/76/77/78/79/80/81/82/83/84/85/86/87/88/89/90/91/92/93/94/95/96/97/98/99/00
コンテナサイズコード	VAD	CYA
	VAN/VAE	CY

①バンニング関係業務コード一覧

→バンニング関係業務コードの業務仕様や入力例をまとめて掲載しています。

●バンニングに関する業務コードはこちら！業務コードをクリックで入力例が開きます。

VAN	VAE	VAA	VAC	VAD	CYA	CYC	CCX
バンニングした旨をコンテナ単位に登録します。	バンニングした旨を輸出管理番号(BL)単位に登録します。	バンニング業務で登録した内容に、輸出管理番号(BL)の追加を行います。	バンニング登録を取消します。	コンテナ情報及び貨物情報についての訂正を行います。	コンテナをCYへ搬入した旨を登録します。	CYA業務で登録した内容の訂正及び取消しを行います。	コンテナヤードでの輸出申告で、検査になった場合のリシール登録はCCX業務で行います。
呼出し業務：VAN11							呼出し業務：なし

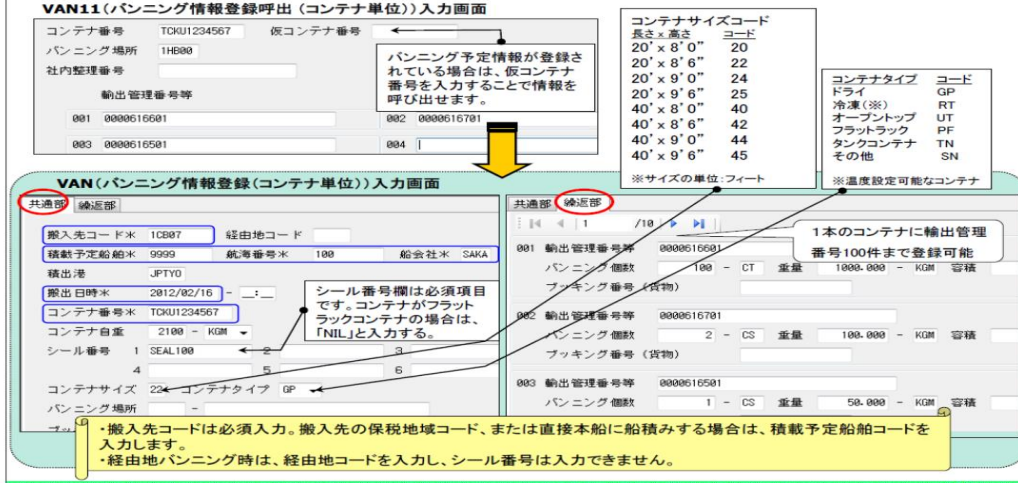
：呼び出し業務とは

業務コードをクリックすることで、各業務の入力例が展開されます。

VAN:バンニング情報登録 (コンテナ単位)

1本のコンテナに複数の輸出管理番号の貨物をバンニングする場合

VAN11 (バンニング情報登録呼出 (コンテナ単位)) 入力画面



コンテナサイズコード
長さ×高さ コード
20'×8'0" 20
20'×8'6" 22
20'×9'0" 24
20'×9'6" 25
40'×8'0" 40
40'×8'6" 42
40'×9'0" 44
40'×9'6" 45

※サイズの単位:フィート

コンテナタイプ コード
ドライ GP
冷凍(※) RT
オーブントップ UT
フラットラック PF
タンクコンテナ TN
その他 SN

※温度設定可能なコンテナ

1本のコンテナに輸出管理番号100件まで登録可能

・搬入先コードは必須入力。搬入先の保税地域コード、または直接本船に船積みする場合は、積載予定船船コードを入力します。
・経由地バンニング時は、経由地コードを入力し、シール番号は入力できません。

②基本業務フローと訂正方法

→バンニング情報の訂正方法について、通関パターンやタイミング別、項目別に「誰がどの業務コードで訂正できるか」を一覧で確認できます。

保稅蔵置場で通関する **CYで通関する** 通関パターンを選択できます。

申告書の訂正など税関運用が関係するものは、異議送信前に税関相談が必要です。
バンニング情報の訂正を行う場合、貨物情報や申告情報の訂正も必要になることもあります。企業間で連携を取りながら業務を行ってください。

CYで通関するパターンフローとバンニング異議の訂正方法

上段：VAN/VAE入力項目及び項目の訂正方法
下段：入力(訂正)者

タイムング別に確認できます。

訂正作業 ※ECR → **バンニング ※VAN/VAE** → **CY船 ※CYA** → **輸出中 ※EDC** → **輸出許可** → **異議 ※CLR**

	CY輸入船での訂正	CY輸入船中船中での訂正	中船発許可前までの訂正	許可後の船積前までの訂正	船積後の訂正
コンテナ番	VAD VAN/VAEをした人	VAC→VAN/VAE VAN/VAEをした人	訂正不可(異議申請済)	訂正不可(異議申請済再輸入)	訂正不可
シール番号	VAD VAN/VAEをした人	以下いずれか ①CCR ②CYCで訂正 ③VAC→VAN/VAE ④CY ⑤VAN/VAEをした人	CCR	CCR	訂正不可
コンテナサイズコード	VAD VAN/VAEをした人	CYAで上書 CYCで訂正 CY	訂正不可(異議申請済)	訂正不可(異議申請済再輸入)	訂正不可
コンテナタイプコード	VAD	CYAで上書 CYCで訂正	訂正不可(異議申請済)	訂正不可(異議申請済再輸入)	訂正不可

項目別に確認できます。

③照会業務のツボ

→照会業務を活用することで取り扱っている貨物等の状況を確認できます。
 虎の巻では照会業務毎に各コードの意味や見方についてまとめています。

◎照会業務のツボ

扱った貨物やコンテナがどのような状態か、照会業務で進行状況が照会業務の各コードの意味や見方についてまとめました。

※クリックで拡大

ICG貨物情報照会
 指定情報TTL: 全体情報

ICG貨物情報照会
 指定情報VAN: ...

たとえば上記の業務フローで、ハンズレコード個数を訂正したら・
ICG 指定情報: VAN 訂正前と訂正後 はこ

ICG (貨物情報照会) TTL: 全体情報 画面説明 2016年1月

(1) M01: 貨物予約業務終了
 S0P: 差止め中
 S0F: 訂正業務中
 C03: 航空貨物検査
 C04: 南米委託受取 (航空会社側、インボイス受領)
 C02: 船積確認済
 T08: 運送中
 R01: リスク分析結果承認通知 (ハウスレス期間)
 D02: 船積許可申請中
 R02: リスク分析結果承認通知済
 E0P: 船積許可済 (船積済)
 M0F: 積荷目録提出済
 M0E: 出庫荷台受渡済
 M10: 出庫荷台積込済済済
 M0S: 承認済
 A0L: 本船・小中振貨物で要請可後変更
 18: 輸入承認済 (荷輸入承認済含む)
 130: 輸出輸入許可済
 131: 輸出輸出許可済
 132: 輸出輸出許可済
 133: 輸出輸出許可済
 134: 輸出輸出許可済
 135: 輸出輸出許可済
 136: 輸出輸出許可済
 137: 輸出輸出許可済
 138: 輸出輸出許可済
 139: 輸出輸出許可済
 140: 輸出輸出許可済
 141: 輸出輸出許可済
 142: 輸出輸出許可済
 143: 輸出輸出許可済
 144: 輸出輸出許可済
 145: 輸出輸出許可済
 146: 輸出輸出許可済
 147: 輸出輸出許可済
 148: 輸出輸出許可済
 149: 輸出輸出許可済
 150: 輸出輸出許可済

(2) Y08: 業務にて有誤可能な倉庫がある場合
 (2) Z2: 輸出貨物 (積積し含む)
 Z01: 輸入貨物
 Z02: 荷役済貨物
 (4) R: 積積し貨物
 R01: 積積し貨物
 R02: 積積し貨物
 R03: 積積し貨物
 R04: 積積し貨物
 R05: 積積し貨物
 R06: 積積し貨物
 R07: 積積し貨物
 R08: 積積し貨物
 R09: 積積し貨物
 R10: 積積し貨物
 R11: 積積し貨物
 R12: 積積し貨物
 R13: 積積し貨物
 R14: 積積し貨物
 R15: 積積し貨物
 R16: 積積し貨物
 R17: 積積し貨物
 R18: 積積し貨物
 R19: 積積し貨物
 R20: 積積し貨物
 R21: 積積し貨物
 R22: 積積し貨物
 R23: 積積し貨物
 R24: 積積し貨物
 R25: 積積し貨物
 R26: 積積し貨物
 R27: 積積し貨物
 R28: 積積し貨物
 R29: 積積し貨物
 R30: 積積し貨物
 R31: 積積し貨物
 R32: 積積し貨物
 R33: 積積し貨物
 R34: 積積し貨物
 R35: 積積し貨物
 R36: 積積し貨物
 R37: 積積し貨物
 R38: 積積し貨物
 R39: 積積し貨物
 R40: 積積し貨物
 R41: 積積し貨物
 R42: 積積し貨物
 R43: 積積し貨物
 R44: 積積し貨物
 R45: 積積し貨物
 R46: 積積し貨物
 R47: 積積し貨物
 R48: 積積し貨物
 R49: 積積し貨物
 R50: 積積し貨物
 R51: 積積し貨物
 R52: 積積し貨物
 R53: 積積し貨物
 R54: 積積し貨物
 R55: 積積し貨物
 R56: 積積し貨物
 R57: 積積し貨物
 R58: 積積し貨物
 R59: 積積し貨物
 R60: 積積し貨物
 R61: 積積し貨物
 R62: 積積し貨物
 R63: 積積し貨物
 R64: 積積し貨物
 R65: 積積し貨物
 R66: 積積し貨物
 R67: 積積し貨物
 R68: 積積し貨物
 R69: 積積し貨物
 R70: 積積し貨物
 R71: 積積し貨物
 R72: 積積し貨物
 R73: 積積し貨物
 R74: 積積し貨物
 R75: 積積し貨物
 R76: 積積し貨物
 R77: 積積し貨物
 R78: 積積し貨物
 R79: 積積し貨物
 R80: 積積し貨物
 R81: 積積し貨物
 R82: 積積し貨物
 R83: 積積し貨物
 R84: 積積し貨物
 R85: 積積し貨物
 R86: 積積し貨物
 R87: 積積し貨物
 R88: 積積し貨物
 R89: 積積し貨物
 R90: 積積し貨物
 R91: 積積し貨物
 R92: 積積し貨物
 R93: 積積し貨物
 R94: 積積し貨物
 R95: 積積し貨物
 R96: 積積し貨物
 R97: 積積し貨物
 R98: 積積し貨物
 R99: 積積し貨物
 R100: 積積し貨物

50

④よくある問合せまとめ（バンニング関連）

→バンニング関連のよくある問合せをまとめて掲載しています。

よくある問合せ バンニング系まとめ

※ 皆様の困った！をよくある問合せページに掲載しています。下記はバンニング系の問い合わせを業務コードごとに抽出しています。

VAN	VAE
<ul style="list-style-type: none"> ・ 不参加費算後の輸出貨物の輸込について ・ 不参加費算後は参加費算以外でバンニングを行う場合 ・ 先行CYA後、VAN業務費算換算の訂正について ・ 輸出許可後のVAN業務の債権訂正等について ・ VAN業務にて「R0001」エラー ・ VAN/VAF業務後、コンテナ受領の訂正 ・ VAN業務にて「E0011」エラー ・ VAN業務にて「E0025」エラー ・ VAN業務にて「W0005」エラー ・ VAN業務後の船会社コードの訂正について ・ VAN業務後の総個数の訂正について ・ コンテナヤード通関の集積手帳について（標準集積/バンニング）(1/4) ・ コンテナヤード通関の集積手帳について（標準集積/バンニング）(2/4) ・ コンテナヤード通関の集積手帳について（標準集積/バンニング）(3/4) ・ コンテナヤード通関の集積手帳について（標準集積/バンニング）(4/4) ・ バンニング業務が複数ある場合の「ZZZZZZ」の入り方について ・ 仮コンテナ費の集積票(VAN等)での利用について ・ 自由埠バンニングにて「E016」エラー ・ 通関業者が複数の船会社のバンニングについて ・ 通関業者でのVAN業務の可否について 	
VAC	
<ul style="list-style-type: none"> ・ VAC業務にて「E0006」エラー 	

よくある問合せ

航空

海上

共通

関係書行

利用契約

リアルタイム口座

問合せ先一覧

問合せガイド

虎の巻

VAN業務後の総個数の訂正について

Q: VAN（バンニング情報登録）業務後、貨物情報の総個数を訂正したいのですが処理方法を教えてください。

A: VAD11（バンニング数量訂正（呼出し）） 「処理区分：3」→VAD（バンニング数量訂正）業務にてバンニング個数又は、残個数を訂正し送信して下さい。
（バンニング個数+残個数が総個数となります。）

[戻る](#)

チャットボットについて

(1) 当初の導入の目的

迅速な問題解決とは

ヘルプデスクへお問合せをせずとも、解決できること！

利便性向上には

チャットボット導入により、知りたい情報へ誘導される！

(2) 導入当初のターゲット

お問合せ全体の約20%を占める4点
※2018年度実績

- ・パスワードがわからない場合の対処方法(NACCS・NSS)
- ・パッケージソフトのインストール方法
- ・デジタル証明書の新規取得、更新、再発行方法
- ・リアルタイム口座の申込・変更方法

(3) 変更点

チャットボットをより効果的に利用していただけるよう2021年3月から仕様変更を行いました。

形式の追加

問合せ内容・条件を選択(シナリオ型)
+【追加】問合せキーワードを入力(検索型)

ターゲットの追加

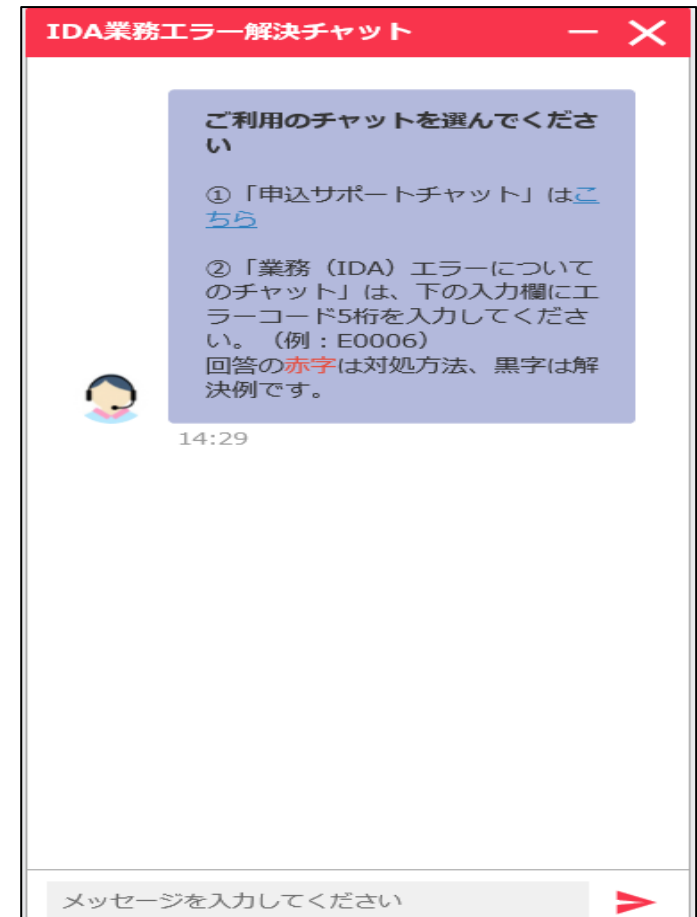
上記4点 + 【追加】業務関係(IDA業務エラーコードを対象)

■ IDA業務エラー対応チャットボット利用方法①

NACCS掲示板のトップページにある「IDAエラー解決」アイコンをクリックしますと、IDA業務で出力されるエラーコードを入力する画面が表示されます。



The screenshot shows the NACCS public notice board homepage. The header includes the NACCS logo and navigation tabs like 'TOP', 'NACCSのご利用方法', '申込手続 (NSS)', 'NACCS業務仕様・関連資料', and 'よくある問合せ'. The main content area features a '運転状況' (Operational Status) section and a '最新情報' (Latest Information) section with various news items. A red box highlights the 'IDAエラー解決&申込サポート' chatbot icon in the bottom right corner of the main content area. A white arrow points from this icon towards the chatbot interface shown in the adjacent image.



The screenshot shows the 'IDA業務エラー解決チャット' (IDA Business Error Solution Chat) window. The window title is 'IDA業務エラー解決チャット'. The main content area displays instructions for using the chatbot, including a list of chat options and a message input field at the bottom.

ご利用のチャットを選んでください

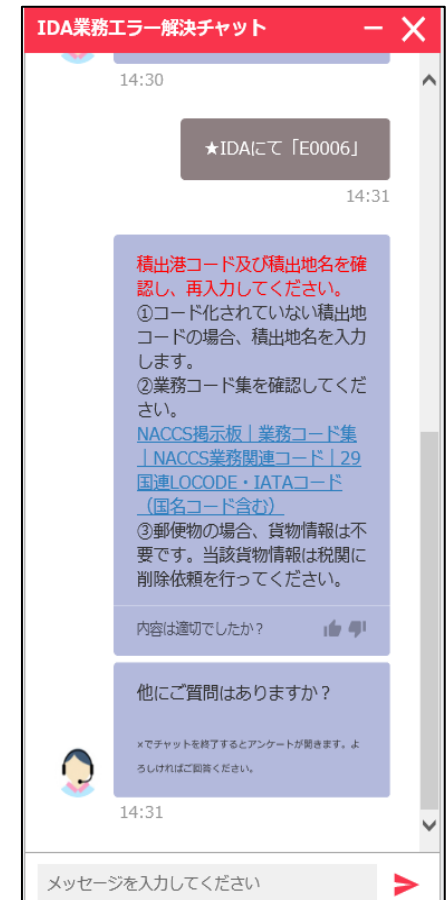
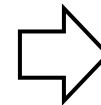
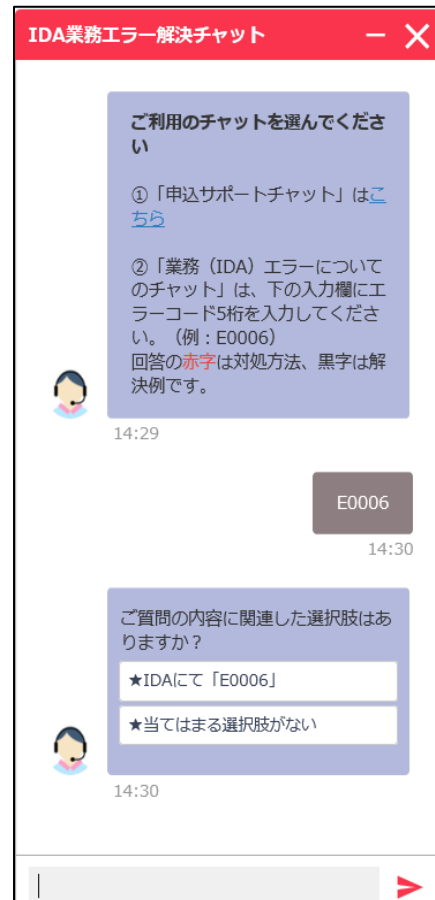
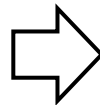
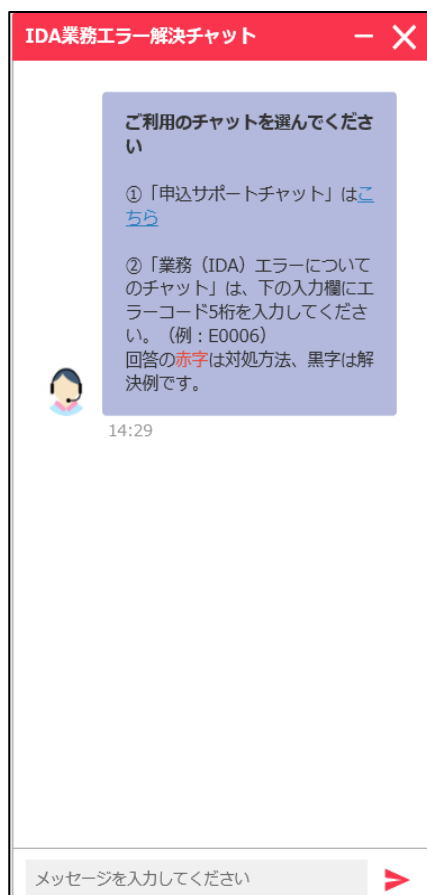
- ①「申込サポートチャット」は**こちら**
- ②「業務 (IDA) エラーについてのチャット」は、下の入力欄にエラーコード5桁を入力してください。(例: E0006)
回答の**赤字**は対処方法、**黒字**は解決例です。

14:29

メッセージを入力してください

■ IDA業務エラー対応チャットボット利用方法②

エラーコードを入力して送信すると、選択肢が表示され、最終的に回答が表示されます。



NACCSのサポート体制について

■ お問い合わせ窓口

	電話番号	FAX番号	運営時間
ヘルプデスク	0120 - 794 - 550	0120 - 794 - 529	終日

NACCSセンターではヘルプデスクを開設し、**24時間・365日**体制で問合せ対応を行っています。
ヘルプデスクでは、お客様がご利用されるNACCS掲示板に掲載しているコンテンツのご案内を始め、お客様からの問合せ対応による経験と実績を基に、NACCSのシステム、パッケージソフト及びネットワーク並びに利用申込手続き等について、お客様からの電話等での問合せにおける初期対応を担当しています。

電話口でお待ちいただくことなく、お仕事のご都合に合わせてお問合せいただけるよう、お問合せWebフォームをご用意しております。また、お問合せWebフォームの運営にあたり、お客様からご意見を積極的に反映し、掲載場所の改善などを行い、利便性の向上を心掛けております。

お問合せWebフォームのご利用方法



NACCSに関するお問合せ

問合せの内容をご記入の上送信してください。
メールでの問合せ受付は、24時間可能ですが、お問い合わせ日時・内容によっては、翌営業日に回答させていただく場合がございますのでご了承願います。

《個人情報の取り扱い等について》
- 当センターにおける個人情報の取り扱いについては、[こちら](#)をご覧ください。

1. 「企業名」と「利用者コードか事業所コード」をご記入ください。 **※必須**
例) 企業名/ナックス商事 株式会社、利用者コード/11NAC、事業所コード/ NAC001
2. 氏名(全角) **※必須**
例) 通関 太郎
3. 電話番号 **※必須**
例) 0301234567
4. E-mail **※必須**
E-mailアドレスを半角英数字で入力してください。
こちらのメールアドレスに受付確認が自動返信されます。
例) taro.tsukan@naccs.jp
5. 貨物管理番号、申告番号、業務コード、エラーコード、業務実施日時など業務の詳細と状況についてをご記入下さい。 **※必須**
例) 2000年0月0日 0時00分 IDA業務を実施時、E0000エラー
※いただいた内容によっては、別途画面コピー等のご提出を依頼する場合がございます。

確認画面へ

必要事項を入力してください。
従来では入力項目は15項目ありましたが、利便性の向上のため、**5項目**まで削減されました。

※Webフォームによるお問合せの受付は、平日の8:30~19:00とさせていただきます。それ以外の時間に送信いただいた場合は、翌営業日の受付となります。